
(案)

【資料1】

— 推進期間の実績 —

第4次旭市行政改革アクションプラン

(令和2年度～令和6年度)



令和7年 月

目 次

I	第4次旭市行政改革アクションプランについて	1
II	計画の進行管理	1
III	令和6年度における進捗状況	2
IV	各取組項目の概要	
	施策31 人と組織の育成戦略	
	1 効率的・効果的な行政経営	6
	2 定員適正化と人材育成の推進	11
	3 市民に開かれた行政運営の推進	12
	施策32 自立のための財政戦略	
	1 自主財源の確保	14
	〔各債権における目標数値及び実績〕	19
	2 受益者負担の適正化	22
	3 持続可能な財政運営	23
	4 公営企業会計及び特別会計の健全運営	24
	施策33 資産マネジメント戦略	
	1 推進体制の強化	25
	2 保有資産の最適化	26
	3 効率的資産運営	28
V	歳入確保及び経費節減の効果額	
	施策34 進行管理マネジメント	31

I 第4次旭市行政改革アクションプランについて

市では、旭市行政改革アクションプラン(平成17年度～平成21年度)、第2次旭市行政改革アクションプラン(平成22年度～平成26年度)、第3次旭市行政改革アクションプラン(平成27年度～令和元年度)に基づき、積極的に行政改革に取り組んできました。

これにより、定員適正化計画の着実な実行による人件費の大幅な削減や、公共施設の統廃合、市税等の収納率の向上など、一定の成果を上げることができました。

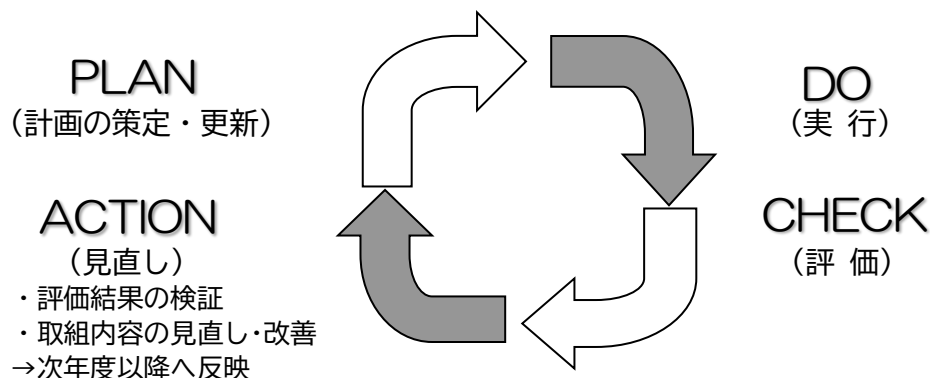
しかしながら、合併の特例による国の財政支援期間終了に伴う地方交付税の段階的な減少、施設の老朽化等による大規模改修や一斉更新、人口減少と少子高齢化による税収の減少及び社会保障費の増大が想定され、市の財政は今後厳しい状況となることが予想されます。

これらを踏まえ、限られた行政資源を最大限に活用し、徹底した行政改革を続けていくことは必要不可欠であるものと考えます。

本計画は市の最上位計画である「第2期旭市総合戦略」とより一層の連携を図るため、旭市総合戦略の中に行政改革アクションプランを組み込み、将来にわたって健全な財政運営を維持し、多様化するニーズに対応した質の高い住民サービスを提供することを目的として、令和2年度から令和6年度までの5年間で推進期間とする「第4次旭市行政改革アクションプラン」を策定しました。

II 計画の進行管理

各取組項目の進捗状況については、年度ごとに所管課による自己評価を行います。結果に応じて必要な見直しを行い、翌年度以降の取り組みに生かす「PDCAサイクル」を確立し、実施効果をより高めていきます。



Ⅲ 令和6年度における進捗状況

推 進 項 目	評価項目数		R6進捗状況			
	目標達成済		順 調	概ね順調	停 滞	実施困難
第1 人と組織の育成戦略（総合戦略 基本施策31） 「質の高い公共サービスの実現に向けた組織力・職員力の強化」						
1 効率的・効果的な行政経営						
(1) 市民サービスの向上	6	(3)	3			
(2) 行政事務の見直しと効率化	7		6	1		
(3) 組織体制の強化	3	(1)	2			
2 定員適正化と人材育成の推進						
(1) 定員管理の適正化	1				1	
(2) 人材育成の推進	2		2			
3 市民に開かれた行政運営の推進						
(1) 市民参画の推進	1		1			
(2) 市政情報の積極的な提供	3		3			
計	23	(4)	17	1	1	
第2 自立のための財政戦略（総合戦略 基本施策32） 「持続可能な財政基盤の強靱化」						
1 自主財源の確保						
(1) 市債権の収入の確保	12		4	8		
(2) 自主財源の拡大	3		2	1		
2 受益者負担の適正化	2	(1)	1			
3 持続可能な財政運営	4		2	2		
4 公営企業会計及び特別会計の健全運営	2		1	1		
計	23	(1)	10	12		
第3 資産マネジメント戦略（総合戦略 基本施策33） 「長期視点に立った公共資産の活用」						
1 推進体制の強化	2		1	1		
2 保有資産の最適化						
(1) 施設総量の最適化と施設機能の再配置	4		2	1	1	
(2) 予防保全と長寿命化の推進	2		1	1		
3 効率的資産運営						
(1) 施設運営方法の見直し	3		2		1	
(2) 資産の有効活用	2		1	1		
計	13	(0)	7	4	2	
合計	59	(5)	34	17	3	0
構成比（目標達成済の項目除く）	100%		63.0%	31.5%	5.5%	0.0%

令和6年度は第4次プランの推進期間の最終年度にあたり、掲げた目標の達成を図る総仕上げの年でありましたが、結果として目標を達成し「完了」とした取り組みが5項目、「順調」とした取り組みが34項目、「概ね順調」とした取り組みが17項目、「停滞」とした取り組みが3項目でした。

目標の達成に至らなかった項目や継続して取り組むことが必要と判断した項目については、内容を精査したうえで、令和7年度からスタートした第5次プランに引き継ぎ、さらなる行政改革の推進を目指します。

判定基準	進捗状況	進捗状況に対する考え方	進捗率目安
	順 調	・ 目標の達成に向け、計画どおりに進行している。または計画以上。 ・ 調査や検討を行い必要な見直しを実施している	90%以上
	概ね順調	・ 多少遅れているが概ね計画どおりに進んでいる ⇒ 取組内容の一部見直しや修正が必要と判断するもの	70%以上
	停 滞	・ 計画どおりに進行していない（大幅に遅れている） ・ 調査や検討は行ったが反映できていない ⇒ 取組内容の大幅な見直しや修正が必要と判断するもの	上記以外
	実施困難	・ 調査検討の結果計画期間中の実施を見送る	—

【年次計画に対する進捗状況一覧】

No.	取 組 項 目	所 管 課	進 捗 状 況						頁
			R2	R3	R4	R5	R6	判定の推移	
1	新庁舎建設と機能集約	総務課	順調	順調 【完了】	－	－	－	－	6
2	マイナンバーカードの活用	市民生活課	順調	順調	順調	順調	順調 【完了】	－	6
3	上下水道利用者窓口の統合	上下水道課	順調 【完了】	－	－	－	－	－	7
4	保健センターの統合	健康づくり課	順調 【完了】	－	－	－	－	－	7
5	市バス運行の適正化	市民生活課	順調	順調	順調	順調	順調 【完了】	－	7
6	トレーニング施設の管理適正化	健康づくり課 スポーツ振興課	順調	概ね順調	概ね順調	順調	順調		8
7	行政評価制度の確立	行政改革推進課	順調	順調	順調	順調	順調		8
8	庁内電算システムの見直し	企画政策課	順調	順調	順調	順調	順調		8
9	文書の適正管理	総務課	順調	順調	順調	順調	順調		9
10	施設開催講座等の運営の一元化	生涯学習課	順調	順調	順調	順調	順調		9
11	上水道及び下水道の料金・会計システムの統合	上下水道課	概ね順調	順調	順調	順調	順調 【完了】	－	9
12	補助金・交付金等の効果的な活用	財政課 行政改革推進課	概ね順調	概ね順調	概ね順調	順調	概ね順調	↓	10
13	議会のICT化	議会事務局	順調	順調	順調	順調	順調 【完了】	－	10
14	組織の再編	総務課	順調	順調	順調	順調	順調		10
15	支所組織の見直し	総務課	順調 【完了】	－	－	－	－	－	11
16	消防組織の再編成及び施設等の計画的整備	消防本部	順調	順調	順調	順調	順調 【完了】	－	11
17	第4次定員適正化計画の着実な実行	総務課	順調	順調	順調	概ね順調	停滞	↓	11
18	人事考課制度の確立	総務課	順調	順調	順調	順調	順調		12
19	職員の人材確保と育成	総務課	概ね順調	順調	順調	順調	順調		12
20	市民ニーズの把握と利活用	秘書広報課	順調	順調	順調	順調	順調		12
21	市の重要施策及び実施事業の公表	秘書広報課	順調	順調	順調	順調	順調		13
22	市民にわかりやすい予算等の公表	財政課	順調	順調	順調	順調	順調		13
23	行政改革アクションプランの公表	行政改革推進課	順調	順調	概ね順調	概ね順調	順調	↑	13
24	市税収納率の向上	税務課	順調	順調	順調	順調	順調		14
25-1	税外債権の収納率の向上(後期高齢者医療保険料)	保険年金課	順調	概ね順調	概ね順調	概ね順調	概ね順調	△	14
25-2	税外債権の収納率の向上(保育料)	子育て支援課	順調	順調	概ね順調	概ね順調	概ね順調	△	15
25-3	税外債権の収納率の向上(介護保険料)	高齢者福祉課	順調	順調	順調	順調	順調		15
25-4	税外債権の収納率の向上(下水道受益者負担金)	上下水道課	順調	順調	順調	順調	順調		15
25-5	税外債権の収納率の向上(下水道使用料)	上下水道課	概ね順調	概ね順調	停滞	停滞	概ね順調	↑	16
25-6	税外債権の収納率の向上(農業集落排水処理施設使用料)	上下水道課	概ね順調	概ね順調	停滞	停滞	概ね順調	↑	16
25-7	税外債権の収納率の向上(市営住宅家賃)	都市整備課	概ね順調	概ね順調	概ね順調	概ね順調	概ね順調	△	16
25-8	税外債権の収納率の向上(土地貸付料)	行政改革推進課	順調	順調	順調	順調	順調		17
25-9	税外債権の収納率の向上(学校給食費)	教育総務課	概ね順調	順調	概ね順調	概ね順調	概ね順調	△	17
25-10	税外債権の収納率の向上(放課後児童クラブ受託料)	教育総務課	概ね順調	概ね順調	概ね順調	概ね順調	概ね順調	△	17
25-11	税外債権の収納率の向上(水道使用料)	上下水道課	順調	概ね順調	概ね順調	停滞	概ね順調	↑	18
26	基金の計画的な運用	会計課	順調	順調	順調	順調	順調		21
27	ふるさと応援寄附金の推進	企画政策課	順調	順調	順調	順調	順調		21
28	資産の有効活用と有益処分	行政改革推進課	概ね順調	概ね順調	順調	順調	概ね順調	↓	22
29	使用料・手数料の見直し	財政課 行政改革推進課	順調	順調	順調	順調	順調		22
30	コミュニティバスの運賃の見直し	企画政策課	順調 【完了】	－	－	－	－	－	22

No.	取 組 項 目	所 管 課	進 捗 状 況						頁
			R2	R3	R4	R5	R6	判定の推移	
31	歳出総額の削減	財政課	概ね順調	順調	順調	概ね順調	概ね順調	△	23
32	公債費負担の適正化	財政課	順調	順調	順調	順調	順調		23
33	経常経費の抑制	財政課	概ね順調	概ね順調	概ね順調	概ね順調	概ね順調	△	23
34	公用車の適正な管理	行政改革推進課	順調	順調	順調	順調	順調		24
35	国民健康保険財政健全化の推進	保険年金課	順調	順調	概ね順調	順調	順調		24
36	公共下水道事業経営戦略の推進	上下水道課	順調	順調	順調	順調	概ね順調	↓	24
37	公共施設等総合管理計画の推進	行政改革推進課	順調	概ね順調	概ね順調	概ね順調	概ね順調	△	25
38	資産マネジメント体制の強化	行政改革推進課	順調	順調	順調	順調	順調		25
39	施設総量・配置の最適化	行政改革推進課	順調	順調	順調	順調	概ね順調	↓	26
40	保育所の再編	子育て支援課	概ね順調	順調	順調	順調	順調		26
41	学校の再編	教育総務課	順調	概ね順調	順調	順調	順調		27
42	施設台帳の電子化	行政改革推進課	停滞	停滞	停滞	停滞	停滞	▲	27
43	予防保全・施設長寿命化の推進	行政改革推進課	概ね順調	概ね順調	概ね順調	概ね順調	概ね順調	△	27
44	消防団施設の計画的整備	消防本部	順調	順調	順調	順調	順調		28
45	運営方法の見直し(保育所)	子育て支援課	順調	順調	順調	停滞	停滞	▲	28
46	運営方法の見直し(海上キャンプ場及び滝のさと自然公園)	生涯学習課	順調	順調	順調	順調	順調		29
47	文化財の活用	生涯学習課	概ね順調	概ね順調	停滞	順調	順調		29
48	公共施設等総合整備基金の積立・運用	行政改革推進課	概ね順調	順調	順調	順調	順調		29
49	自動販売機等設置の公募化	行政改革推進課	順調	順調	順調	概ね順調	概ね順調	△	30
共通納税(地方統一QRコード付き納付書)の対象税目の拡大		税務課	※取組項目以外の実績(R4年度)						30
広告付き窓口封筒の導入		行政改革推進課	※取組項目以外の実績(R6年度)						30
窓口手数料の支払いに係るキャッシュレス決済の導入		行政改革推進課	※取組項目以外の実績(R6年度)						30
生成A I サービスの導入		行政改革推進課	※取組項目以外の実績(R6年度)						30

【前年度判定からの推移】

進捗状況		項目数
↑	判定を上げた項目(令和5年度判定「概ね順調」→令和6年度判定「順調」)	1項目
↑	判定を上げた項目(令和5年度判定「停滞」→令和6年度判定「概ね順調」)	3項目
↓	判定を下げた項目(令和5年度判定「順調」→令和6年度判定「概ね順調」)	4項目
↓	判定を下げた項目(令和5年度判定「概ね順調」→令和6年度判定「停滞」)	1項目
「概ね順調」以下で判定が変わらない項目		11項目
	うち、「概ね順調」:△	(10項目)
	うち、「停滞」:▲	(2項目)
空欄	「順調」のまま推移している項目	28項目
—	令和5年度までに「完了」となっている項目	5項目
—	令和6年度に「完了」となっている項目	5項目

IV 各取組項目の概要

施策31 人と組織の育成戦略

1 効率的・効果的な行政経営 (1) 市民サービスの向上

No.	1	所管課	総務課			
取組項目	新庁舎建設と機能集約					
内容 (PLAN)	現本庁舎の老朽化・耐震不足などの問題解消のため新庁舎建設を行います。各部署や手続き窓口の集約化により事務の効率化を図ります。					
取組実績 (DO)	令和2年度 新庁舎建設工事と合わせ、議場マイクシステムや新規什器備品の設置などの関連業務を完了させた。 令和3年4月の開庁に向け、移転スケジュールや作業内容について、庁内説明を行い、準備態勢を整えた。 令和3年度 新庁舎の竣工及び一般見学会の開催を滞りなく終了できたとともに、令和3年4月26日の新庁舎開庁に向けて、当初の移転スケジュールどおり作業を進めることができた。 移転後は、旧本庁舎及び第二庁舎の解体工事を完了した。					
点検 (CHECK)	進捗状況					今後の課題等
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	順調	完了	－	－	－	
令和7年度以降 の取り組み (ACTION)	第5次プラン		取組内容			
	－		－			

No.	2	所管課	市民生活課																			
取組項目	マイナンバーカードの活用																					
内容 (PLAN)	住民票・印鑑証明書・戸籍事項証明書及び税証明等の各種証明書をコンビニエンスストアで発行するとともに、マイナンバーカードの普及率向上を図ります。																					
取組実績 (DO)	令和2年度 国の動向に対応しながら出張申請や休日窓口の開設、申請時来庁方式の取組みを新たに行い、マイナンバーカードの普及促進に努めコンビニ交付の利便性の向上に繋がった。																					
	令和3年度 令和3年8月から税証明のコンビニエンスストアでの発行を開始した。 カードの普及率向上により、市役所窓口だけでなく、コンビニエンスストアで各種証明書の取得が可能となる住民が増え、窓口の混雑緩和につながった。 窓口の混雑緩和及びマイナンバーカード関係の業務負担軽減を図るため、マイナンバーカード予約・管理システムを導入したほか、カード申請補助用タブレット(マイナアシスト)を新規導入し、窓口で無料の写真撮影を行い、市民サービスの向上を図った。																					
	令和4年度 予約せず来庁する市民のためにカード申請補助用タブレットや交付端末を増やし対応したほか、カード関係業務に従事する会計年度任用職員を増員した。																					
	令和5年度 カード申請希望者に対し、無料の写真撮影を含めたオンライン申請サービスを庁内で継続して実施した。またワクチン接種会場などへ出向き出張申請受付を行ったほか、国のマイナポイント付与期限（令和5年9月末）を前に、カード未受領者への勧奨通知を送付し、交付率向上につながった。																					
	令和6年度 令和6年5月から国外転出者への交付を、令和6年12月には健康保険証との一体化や出生届と同時に申請を受け付けられる特急発行が開始され、カードの普及が促進された。 マイナンバーカード交付及び更新等受付業務委託契約を締結したほか、申請書自動作成支援システムを2台導入し、賃貸借契約を締結した。																					
	広報、ホームページ、デジタルサイネージ、SNS、出前講座、介護事業者へのオンライン説明会などを活用し、カードの利便性についての周知啓発に努めた。 マイナンバーカード累計交付枚数は54,052枚、保有枚数は47,851枚となり、人口に対するカード保有率は76.3%となった。																					
	<table><tr><td>【マイナンバーカード交付目標】</td><td>【マイナンバーカード交付数】</td><td>【コンビニ交付証明交付数】</td></tr><tr><td>令和2年度 2,400枚</td><td>令和2年度 6,170枚</td><td>令和2年度 1,321枚</td></tr><tr><td>令和3年度 3,600枚</td><td>令和3年度 7,785枚</td><td>令和3年度 3,360枚(うち税証明100枚)</td></tr><tr><td>令和4年度 3,600枚</td><td>令和4年度 17,321枚</td><td>令和4年度 5,830枚(うち税証明258枚)</td></tr><tr><td>令和5年度 7,000枚</td><td>令和5年度 8,691枚</td><td>令和5年度 10,060枚(うち税証明373枚)</td></tr><tr><td>令和6年度 3,600枚</td><td>令和6年度 6,011枚</td><td>令和6年度 11,683枚(うち税証明470枚)</td></tr></table>					【マイナンバーカード交付目標】	【マイナンバーカード交付数】	【コンビニ交付証明交付数】	令和2年度 2,400枚	令和2年度 6,170枚	令和2年度 1,321枚	令和3年度 3,600枚	令和3年度 7,785枚	令和3年度 3,360枚(うち税証明100枚)	令和4年度 3,600枚	令和4年度 17,321枚	令和4年度 5,830枚(うち税証明258枚)	令和5年度 7,000枚	令和5年度 8,691枚	令和5年度 10,060枚(うち税証明373枚)	令和6年度 3,600枚	令和6年度 6,011枚
【マイナンバーカード交付目標】	【マイナンバーカード交付数】	【コンビニ交付証明交付数】																				
令和2年度 2,400枚	令和2年度 6,170枚	令和2年度 1,321枚																				
令和3年度 3,600枚	令和3年度 7,785枚	令和3年度 3,360枚(うち税証明100枚)																				
令和4年度 3,600枚	令和4年度 17,321枚	令和4年度 5,830枚(うち税証明258枚)																				
令和5年度 7,000枚	令和5年度 8,691枚	令和5年度 10,060枚(うち税証明373枚)																				
令和6年度 3,600枚	令和6年度 6,011枚	令和6年度 11,683枚(うち税証明470枚)																				
点検 (CHECK)	進捗状況					今後の課題等																
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度																	
	順調	順調	順調	順調	完了																	
令和7年度以降 の取り組み (ACTION)	第5次プラン		取組内容																			
	計画を見直して実施		新たにNo.2「汎用型電子申請サービスの導入」として、市民サービスの向上及び業務の効率化について取り組みを実施する。																			

No.	3	所管課	上下水道課			
取組項目	上下水道利用者窓口の統合					
内容 (PLAN)	料金徴収・利用申請等の受付業務を同一業者に民間委託し、上下水道の窓口を統合します。					
取組実績 (DO)	令和3年4月1日の上下水道課設置に併せて、現在の上水道に係る業務に加え公共下水道、農業集落排水事業においてもお客様センターによる窓口業務、料金収納業務等が行えるよう統合に向けた調整、契約準備を進め、「旭市上下水道お客様センター」による包括業務を開始する体制を整えた。					
点検 (CHECK)	進捗状況					今後の課題等
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	完了	－	－	－	－	
令和7年度以降 の取り組み (ACTION)	第5次プラン		取組内容			
	－		－			

No.	4	所管課	健康づくり課			
取組項目	保健センターの統合					
内容 (PLAN)	旭市保健センター（成人保健）と飯岡保健センター（母子保健）を統合し、市民の利便性の向上を図ります。					
取組実績 (DO)	旭市保健センター及び海上保健センターの廃止と飯岡保健センターを旭市保健センターへ名称変更する内容を盛り込んだ条例の一部改正を12月議会に議案上程し可決された。					
点検 (CHECK)	進捗状況					今後の課題等
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	完了	－	－	－	－	
令和7年度以降 の取り組み (ACTION)	第5次プラン		取組内容			
	－		－			

No.	5	所管課	市民生活課		
取組項目	市バス運行の適正化				
内容 (PLAN)	サービス提供の公平化や安全面を考慮し、事業の実施方法を見直します。				
取組実績 (DO)	・市バス2台の予約使用予定の管理、使用後の確認を適切に行うことにより、バスの有効利用を図った。 ・市バス運転業務及び整備管理業務委託単価契約の締結（長期継続契約 R4. 7. 1～R7. 6. 30） ・委託内容の見直しを行うことで事務の効率化に努め、またコロナ禍など走行しない期間が続いた際には管理のための走行を実施した。 ・平成14年登録のバスにつき（1号車）、車両状態により廃車を検討する時期に来ているため、県内市町村について状況調査を実施し、今後の市バスの在り方についての検討を行い、関係各課と協議を実施した。				
点検 (CHECK)	進捗状況				今後の課題等
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	順調	順調	順調	順調	完了 ・1号車がいっままで走行可能か予測がつかないため、他市の状況を参考に、スクールバスの活用についてなど、今後も教育総務課と協議・検討し必要な調整を行っていく。 ・学校行事以外のバスの利用については、2号車を使用し業者委託による維持管理を継続していく。
令和7年度以降 の取り組み (ACTION)	第5次プラン		取組内容		
	—		—		

No.	6	所管課	健康づくり課・スポーツ振興課			
取組項目	トレーニング施設の管理適正化					
内容 (PLAN)	健康づくり・生活習慣病の予防等設置目的に適した機器の選定や運動プログラムを作成し、利用促進を図ります。					
取組実績 (DO)	【健康づくり課 海上健康増進センター・いいおかけんこうセンター】 新型コロナウイルス感染症対策として休館していたが、利用再開前には利用登録会員に再開のお知らせを郵送するなどして利用者へ周知した。その後、利用者数を制限しながら運営を継続したが、令和5年3月にマスク着用が任意になり、5月には新型コロナウイルス感染症が季節性インフルエンザと同等の分類になったことから、利用制限をなくした。 一部機器を更新する際は、指導業務委託先スタッフと協議し、健康づくり及び生活習慣病予防に適した機器を導入した。					
	【スポーツ振興課 総合体育館】 コロナ禍により利用人数および利用時間を制限していたが、徐々に緩和を行い利用者の利用促進を図った。 また、トレーニングルーム予約システムや指定管理者制度を導入するほか、トレーニング機器を新たに増設し利用者の満足度向上を図った。					
	利用者数実績					
	【海上健康増進センター】		【いいおかけんこうセンター】		【トレーニングルーム】	
	令和2年度	6,533人	令和2年度	1,881人	令和2年度	17,465人
	令和3年度	7,548人	令和3年度	2,217人	令和3年度	19,004人
	令和4年度	10,604人	令和4年度	3,418人	令和4年度	21,376人
	令和5年度	14,699人	令和5年度	4,727人	令和5年度	27,258人
	令和6年度	15,791人	令和6年度	5,543人	令和6年度	31,427人
点検 (CHECK)	進捗状況					今後の課題等
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	・施設の老朽化による修繕・維持管理費の増加 ・いいおかけんこうセンターについて、他課の施設を含めた統廃合のため今後の方向性を検討する。
	順調	概ね順調	概ね順調	順調	順調	
令和7年度以降 の取り組み (ACTION)	第5次プラン		取組内容			
	継続		No.3「トレーニング施設の管理適正化」により、継続的に実施する。			

1 効率的・効果的な行政経営
（2）行政事務の見直しと効率化

No.	7	所管課	行政改革推進課		
取組項目	行政評価制度の確立				
内容 (PLAN)	総合戦略の進行管理や予算編成、決算説明に活用できる行政評価制度の確立を目指します。				
取組実績 (DO)	総合戦略の施策体系に基づき、総合戦略に位置付く事業を対象として事務事業評価を実施。企画政策課による総合戦略の進捗管理を兼ねた施策評価（施策マネジメントシート）と併せて、事務事業優先度評価を実施し、総合戦略の施策を意識した評価の推進を図った。 行政改革推進委員会にて外部評価を実施し、事務事業の今後の方向性について検討した。				
点検 (CHECK)	進捗状況				今後の課題等
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	順調	順調	順調	順調	順調
令和7年度以降 の取り組み (ACTION)	第5次プラン		取組内容		
	継続		No.4 「行政評価制度の適正な運用」により、継続的に実施する。		

No.	8	所管課	企画政策課			
取組項目	庁内電算システムの見直し					
内容 (PLAN)	周辺自治体との共同利用（自治体クラウド等）の検討や、ITアドバイザーの活用等により電算システムの最適化を図ります。					
取組実績 (DO)	令和2、3、4年に住民情報系システム更新検討委員会仕様検討部会を開催し、方針について協議を行い、令和4年12月に住民情報系システムの更新を行った。 住民情報系システムのガバメントクラウドへの移行に向け、令和5年に住民情報系システム標準化対応説明会を開催し、各業務担当者へ今後のスケジュール等について説明した。その後、担当SEとも調整を図りながら計画どおり実施した。 内部情報系システムの更新に向け、令和5年及び令和6年にワーキンググループによる内部情報系更新検討会において検討した後、情報化推進委員会で今後のスケジュールについて説明し、更新計画について承認された。					
点検 (CHECK)	進捗状況					今後の課題等
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	・住民情報系システムの更新（ガバメントクラウドへ移行）を、各業務担当者や担当SEと調整を図りながら進める。 ・内部情報系システムの更新を平常業務に支障がないよう、確実に実施する。
	順調	順調	順調	順調	順調	
令和7年度以降 の取り組み (ACTION)	第5次プラン		取組内容			
	掲載なし		No.9 「情報システムの標準化・共通化」に集約し、継続的に実施する。			

No.	9	所管課	総務課		
取組項目	文書の適正管理				
内容 (PLAN)	適正な文書処理のため文書管理規程に基づく管理体制を確立します。新庁舎移転に向けた文書の削減、全庁的な文書管理体制を構築します。				
取組実績 (DO)	文書整理作業を実施するほか、定期的に実施状況を確認し、担当課に計画的に作業を実施するように促した。 新庁舎への文書移転を計画どおり行い、次年度以降の移管処理及び廃棄処理が適切に行われるよう、新庁舎における文書移管ルールを確立し、各課への周知徹底を図ることで新しい作業の流れを確立した。また、永年保存書庫の運用方法を計画し、文書移管を実施した。 新庁舎への移転時や書庫に収納しきれなかった文書及び移管文書について、各課へ収納場所等の指示・助言を行った。 文書主任や新規採用職員を対象に、文書管理研修会を実施した。 随時で各課へ文書の保存年限、システム操作方法などについての相談・助言を行った。				
点検 (CHECK)	進捗状況				今後の課題等
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	順調	順調	順調	順調	順調
令和7年度以降 の取り組み (ACTION)	第5次プラン		取組内容		
	継続		No.5 「文書の適正管理」により、継続的に実施する。		

No.	10	所管課	生涯学習課		
取組項目	施設開催講座等の運営の一元化				
内容 (PLAN)	社会教育施設等で開催されている講座・教室について企画運営の一元化を継続し、より効果的な運営を行います。				
取組実績 (DO)	海上公民館において、各施設の職員による企画会議等を開催し、講座の実施状況の確認や講座の企画・見直しを行った。 生涯学習リーダー登録の推進と併せ、新規講座開設について検討した。 また、公民館だより企画編集会議と併せて社会教育施設班会議を年に複数回開催し、各施設の講座実施状況の確認や意見交換を実施した。 【新規開催講座】 令和2年度：2講座 令和3年度：2講座 令和4年度：15講座 令和5年度：18講座 令和6年度：15講座 コロナ禍に対応した取り組みとして、各種講座の募集定員を通常の1/2程度に縮小して実施した。				
点検 (CHECK)	進捗状況				今後の課題等
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	順調	順調	順調	順調	順調
令和7年度以降 の取り組み (ACTION)	第5次プラン		取組内容		
	継続		No.6 「施設開催講座等の運営の一元化」により、継続的に実施する。		

No.	11	所管課				上下水道課	
取組項目	上水道及び下水道の料金・会計システムの統合						
内容 (PLAN)	上水道及び下水道の料金・会計システムを統合することにより、事務の効率化と経費の削減を図ります。						
取組実績 (DO)	下水道及び上水道の料金・会計システムの統合に向け協議を行い、令和4年4月に契約を締結した。システムの移行を行うとともに、令和4年12月開始のインボイス・一括請求に向けて帳票形式を変更した。開始後は細部の不具合を修正し、安定稼働を実現した。 また、令和6年8月に下水・農集の会計システムへ移行した。 徴収業務では、一括請求に伴い、水道・下水・農集の使用者情報を一元化して名寄せを行った。使用者へは、名寄せに伴う個別通知や検針時のチラシ投函、広報あさひ、HPで周知を行った。また、電算システムについては、同時に水道の会計システムの更新を行った。						
点検 (CHECK)	進捗状況					今後の課題等	
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度		
	概ね順調	順調	順調	順調	完了		
令和7年度以降 の取り組み (ACTION)	第5次プラン		取組内容				
	—		—				

No.	12	所管課				財政課・行政改革推進課	
取組項目	補助金・交付金等の効果的な活用						
内容 (PLAN)	各種団体等への補助金・交付金等について制度の運用や補助の効果を検証し、見直しを行います。						
取組実績 (DO)	新年度予算編成事務説明会において、補助金制度のあり方や効果等について検討するよう、各課に依頼するとともに、予算要求時に実績報告等を添付させた上で、予算ヒアリング時に、補助金の交付状況や交付団体の運営状況、実績額の推移や補助の効果などを細かく聴取することで、補助金額の見直しなど、補助事業の改善を促すことができた。						
点検 (CHECK)	進捗状況					今後の課題等	
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度		
	概ね順調	概ね順調	概ね順調	順調	概ね順調	・臨時的に増加した補助事業については、常態化しないよう周知する。 ・引き続き、事業効果や適正な補助金額などについての検証を継続して実施する。	
令和7年度以降 の取り組み (ACTION)	第5次プラン		取組内容				
	継続		No.7 「補助金・交付金等の効果的な活用」により、継続的に実施する。				

No.	13	所管課	議会事務局			
取組項目	議会のICT化					
内容 (PLAN)	電子採決システムの導入や資料のペーパーレス化による業務や議員活動の効率化を図ります。					
取組実績 (DO)	新庁舎建設に伴って電子採決システムを導入した。 タブレット端末の導入に向けて、他市の実績調査や執行部を含めた先進地視察・関係課による検討会議を行い、議員向けのタブレット操作研修等を実施した。令和5年第3回定例会よりタブレット端末を導入し、会議資料等をほぼペーパーレス化した。					
点検 (CHECK)	進捗状況					今後の課題等
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	順調	順調	順調	順調	完了	
令和7年度以降 の取り組み (ACTION)	第5次プラン		取組内容			
	—		—			

1 効率的・効果的な行政経営 (3) 組織体制の強化

No.	14	所管課	総務課			
取組項目	組織の再編					
内容 (PLAN)	市民にとってわかりやすく利便性の高い市役所の実現及び効率的・効果的な行政運営のため、組織の見直しを図ります。					
取組実績 (DO)	令和2年度 組織再編案に基づいて各課との調整及び例規等の整理を行った。また、出張所の事務分掌を決定した。					
	令和3年度 広報、ホームページ等による組織再編に関する市民への周知を行った。					
取組実績 (DO)	令和4年度 令和5年度から増大する学校再編に向けた事務を行うため、教育総務課に学校再編室を新設し、企画政策課統計班を廃止して事務分掌の変更を行うための検討、調整を行った。					
	令和5年度 教育委員会体育振興課を教育委員会スポーツ振興課へ名称変更したほか、体育振興班と体育施設班を統合しスポーツ振興班として事務分掌の変更を行うための検討調整を行った。 子育て支援課保育班を保育所運営班と保育所再編班に分割し、市立保育所の適切な管理運営を図るとともに施設再編の推進に向けた検討調整を行った。 海上出張所及び飯岡出張所を海上公民館、いいおかユートピアセンターに移転し、出張所業務の効率化を図るため受付時間等の変更のほか事務所移転開設に向けた検討調整を行った。 自治体DX推進のため、行政改革推進課所掌組織としてデジタル戦略室設置に向けた事務分掌、民間専門人材の配置等の検討調整を行った。					
取組実績 (DO)	令和6年度 児童福祉法及び母子保健法の改正で「こども家庭センター」の設置努力規定が追加されたことに伴い、令和7年度当該センター設置に向けた検討調整を行った。こども家庭センター設置に伴う各種要件を整理し、効果的な組織体制とするため、子育て支援課及び健康づくり課の業務の一部を新たな組織にまとめることとした。 「家庭児童相談班」「母子保健班」で組織する「こども家庭課」の令和7年度新設に向けた検討調整を行った。 地域医療体制維持確保に向けた検討を進めるため、健康づくり課の事務分掌に当該事項追加の検討調整を行った。 道の駅、あさピー、洋上風力発電に関する事務の移管の検討調整を行い、企画政策課所掌事務のスリム化を図った。					
	5年間で課の数が1減、班の数が2減した。					
点検 (CHECK)	進捗状況		今後の課題等			
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	・ 現行の業務に合わせた効率的、効果的な行政運営のため、引き続き必要に応じた検討、見直しを行う。
	順調	順調	順調	順調	順調	
令和7年度以降 の取り組み (ACTION)	第5次プラン		取組内容			
	継続		No.13 「組織の再編」により、継続的に実施する。			

No.	15	所管課	総務課			
取組項目	支所組織の見直し					
内容 (PLAN)	効率的な行政運営を行うため支所のあり方を検討し、新庁舎完成時の組織体制を確立します。					
取組実績 (DO)	令和3年4月の円滑に業務移行ができるよう、事務引継ぎにかかる関係課間の調整や市民への周知を行った。また、出張所の事務分掌を決定した。					
点検 (CHECK)	進捗状況					今後の課題等
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	完了	－	－	－	－	
令和7年度以降 の取り組み (ACTION)	第5次プラン		取組内容			
	－		－			

No.	16	所管課	消防本部			
取組項目	消防組織の再編成及び施設等の計画的整備					
内容 (PLAN)	効率的な再配置を検討した上で施設（分署）の統廃合を行うとともに、計画的に消防車両等を整備していきます。					
取組実績 (DO)	令和3年11月に「海上・飯岡統合消防分署庁舎建設基本計画」を策定し、消防委員会及び蛇園地区住民への説明を実施するとともに、建設地となる海上野球場を使用しているチームとの話し合い及び説明会を実施した。					
	また、実施設計や地質調査を実施し、海上・飯岡統合消防分署庁舎建設に向けて実施設計、東京電力電柱移設、配水管切り廻し工事や建設用地所管替えを行った。建設工事および消防指令通信システム移設工事についても期日内に完了した。					
	令和2年度	高規格救急車（海上分署）の更新整備を実施				
	令和3年度	水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型(海上分署)の更新整備を実施				
	令和6年度	干潟分署配備の水槽付き消防ポンプ自動車の更新整備				
点検 (CHECK)	進捗状況					今後の課題等
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	順調	順調	順調	順調	完了	
令和7年度以降 の取り組み (ACTION)	第5次プラン		取組内容			
	継続		No.16 「消防団組織の再編成」により、継続的に実施する。			

2 定員適正化と人材育成の推進 (1) 定員管理の適正化

No.	17	所管課			総務課	
取組項目	第4次定員適正化計画の着実な実行					
内容 (PLAN)	計画に基づき効率的な組織の再編と職員配置を行い、適正な職員数の維持に努めます。					
取組実績 (DO)	技能労務職については「旭市技能労務職の給与等の見直しに向けた指針」に基づき、退職不補充とした。一般行政職と専門職については、その年の退職者数や人員配置の状況も踏まえながら新規採用を行った。 保育士職については、退職人数に関わらず必要な人員を確保したため増となった。 令和5年度から定年引上げが開始され、定年延長により退職者がいない年度があるため、計画数に対して増となった。 【職員数】 5か年で7人増 令和2年度 667人 → 令和6年度 674人（最終年度目標値 658人）					
点検 (CHECK)	進捗状況					今後の課題等
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	・制度改正による影響も考慮しながら、必要な職員採用と適正な人事配置を行っていく。
	順調	順調	順調	概ね順調	停滞	
令和7年度以降 の取り組み (ACTION)	第5次プラン		取組内容			
	継続		No.15 「定員管理基本方針の着実な実行」により、継続的に実施する。			

2 定員適正化と人材育成の推進 (2) 人材育成の推進

No.	18	所管課	総務課		
取組項目	人事考課制度の確立				
内容 (PLAN)	人事考課により職員の能力・実績を的確に把握し、任用・給与等の人事管理や人材育成に活用します。				
取組実績 (DO)	人事管理及び人材育成のためのツールとして適正な運用が図られるよう、制度の改善と理解促進、評価の精度向上に向けた取り組みを行った。また、人事考課結果の活用として昇給や勤勉手当成績率等への反映を行った。 人事考課研修の実施や、期首・中間・期末のそれぞれの時期に事務処理の留意点等をまとめた補足資料を作成し、周知した。 また、令和6年度には事務処理の負担軽減を目的として、考課者・被考課者双方において人事考課シートの様式を見直した。				
点検 (CHECK)	進捗状況				今後の課題等
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	順調	順調	順調	順調	順調
令和7年度以降 の取り組み (ACTION)	第5次プラン		取組内容		
	継続		No.17 「人事考課制度の適正な運用」により、継続的に実施する。		

No.	19	所管課	総務課		
取組項目	職員の人材確保と育成				
内容 (PLAN)	意欲と能力のある人材を確保し適切に育成していくことで、公務能率の維持・向上を図ります。				
取組実績 (DO)	職員採用については、受験者拡大を図るため、広報・ホームページ・フェイスブック等で周知を行った。令和4年度から多種多様な人材が受験できるよう一般行政職上級の受験年齢要件の引き上げ（30歳→35歳）や学芸員の募集を行い、技術職など応募者が少なく、採用が難しい職種については、市独自での採用試験（2次募集）を実施した。令和6年度には一般行政職の2次募集を新たに実施した。 職員研修については、職員採用説明会をオンラインで開催するなど、新型コロナ感染防止対策を講じた上で計画どおり実施することができた。 令和3年1月に「旭市人材育成基本方針」の改訂を行い、職員へ周知した。				
点検 (CHECK)	進捗状況				今後の課題等
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	概ね順調	順調	順調	順調	順調
令和7年度以降 の取り組み (ACTION)	第5次プラン		取組内容		
	継続		No.18 「職員の人材確保と育成」により、継続的に実施する。		

3 市民に開かれた行政運営の推進 (1) 市民参画の推進

No.	20	所管課		秘書広報課	
取組項目	市民ニーズの把握と利活用				
内容 (PLAN)	市民アンケート・地域意見交換会・パブリックコメント・市長への手紙制度による意見や要望をデータベース化し情報共有化を進め、各種行政サービスに活用します。				
取組実績 (DO)	各課で策定する計画等への意見募集やアンケート調査などにより、意見や要望の募集を実施した。 また、市長への手紙や市民と市長との対話集会を実施し、ニーズを把握し活用することができた。 そのほか、広報案件一覧表（データベース）を更新し公開することで、庁内での情報の共有化を図った。				
点検 (CHECK)	進捗状況				今後の課題等
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	順調	順調	順調	順調	順調
令和7年度以降 の取り組み (ACTION)	第5次プラン		取組内容		
	継続		No.19 「市民ニーズの把握と利活用」により、継続的に実施する。		

3 市民に開かれた行政運営の推進 (2) 市政情報の積極的な提供

No.	21	所管課	秘書広報課			
取組項目	市の重要施策及び実施事業の公表					
内容 (PLAN)	市の重要施策及び実施事業について、広報紙やホームページ等により積極的に公表し、説明及び周知します。					
取組実績 (DO)	生涯活躍のまち形成事業や新庁舎建設、新型コロナウイルス感染症関連等について、広報あさひやホームページにおいて情報発信を行った。令和4年11月からLINE公式アカウントの運用を開始し、多様な媒体を活用することで、市内外に広く情報発信ができた。 【ホームページアクセス件数】 月平均 59,608件（令和7年3月末時点） 【X(Twitter)フォロワー数】 2,352人（令和7年3月末時点） 【LINE友だち数】 5,934人（令和7年3月末時点）					
点検 (CHECK)	進捗状況					今後の課題等
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	順調	順調	順調	順調	順調	
令和7年度以降 の取り組み (ACTION)	第5次プラン		取組内容			
	継続		No.20 「市の重要施策及び実施事業の公表」により、継続的に実施する。			

No.	22	所管課		財政課	
取組項目	市民にわかりやすい予算等の公表				
内容 (PLAN)	予算・決算・公営企業の経営状況等について、市民にわかりやすく積極的に公表していきます。				
取組実績 (DO)	予算書・決算書および概要資料など、財政状況も含めたさまざまな情報を適宜ホームページに掲載した。広報で公表する際は、絵やグラフ、写真等を入れて掲載するほか、予算・決算を家計に例えるなど、市民にとってわかりやすい紙面になるよう工夫した。また、予算については、特集として折込型別冊とした。財務4表については、これまで広報で掲載していたが、内容及び紙面の都合を勘案し、令和5年度からHPへの掲載のみとした。				
点検 (CHECK)	進捗状況				今後の課題等
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	順調	順調	順調	順調	順調
令和7年度以降 の取り組み (ACTION)	第5次プラン		取組内容		
	掲載なし		他自治体の公表の仕方を参考にしながら、よりわかりやすい情報提供に向けた掲載内容の見直しなどに継続して取り組む。		

No.	23	所管課	行政改革推進課			
取組項目	行政改革アクションプランの公表					
内容 (PLAN)	絶えず点検を行い、その進捗状況について積極的に市民に公表していきます。					
取組実績 (DO)	第3次計画(平成27年度～令和元年度)の推進期間終了に伴い、5年間の実績を取りまとめ、市広報及びホームページで公表した。また、評価方法等の見直しについて検討し、評価基準や進行管理表などの見直しを行った。 第4次計画(令和2年度～令和6年度)についても推進期間中の実績を毎年取りまとめ、公表した。 第5次アクションプランについて、新規項目や継続項目を精査し、意見を取りまとめたうえで令和6年度に策定した。 行政改革の取り組みを外部へ周知することで、市民の理解を得る一助となるとともに、報告書にまとめ各課の取り組み状況を可視化することで、職員の意識付けを図ることができた。					
点検 (CHECK)	進捗状況					今後の課題等
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	・第5次から新たに加わるものを含め、PDCAサイクルを回しながら取り組みを推進するよう継続して所管課に働きかけ、目標達成に向けて取り組む。
	順調	順調	概ね順調	概ね順調	順調	
令和7年度以降 の取り組み (ACTION)	第5次プラン		取組内容			
	継続		No.21 「行政改革アクションプランの公表」により、継続的に実施する。			

施策32 自立のための財政戦略

1 自主財源の確保 (1) 市債権の収入の確保 ※各債権における目標数値及び実績はP19～P20参照

No.	24	所管課	税務課				
取組項目	市税収納率の向上（市税・国保税）						
内容 （PLAN）	市税を取り巻く環境の著しい変化を踏まえながら、自主財源の安定的な確保のため毎年度徴収対策会議において目標を設定し、滞納処分の強化や納税環境の整備等に取り組み、収納率の向上に努めます。						
取組実績 （DO）	収納率向上を図るため、積極的な滞納整理を行った。 【現年分最終収納率】 市税 98.85%（対アクションプランR6目標比 +0.49ポイント） 国保税 95.82%（対アクションプランR6目標比 +1.75ポイント） 【滞納繰越分最終収入未済額】 市税 136,483,540円（対アクションプランR6目標比 ▲8,045万円） 国保税 115,437,626円（対アクションプランR6目標比 ▲4,252万円） 【差押・充当実績（R2～R6）】						
	[差押件数]		[充当金額]		[差押を契機とした自主納付金額]		
	R2	560件	96,703千円	32,850千円			
	R3	525件	88,773千円	30,503千円			
	R4	575件	88,007千円	34,500千円			
	R5	508件	93,964千円	30,509千円			
	R6	510件	69,856千円	26,643千円			
	計	2,678件	437,303千円	155,005千円			
	点検 （CHECK）	進捗状況					今後の課題等
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	収納率の維持向上及び滞納額の縮減
順調		順調	順調	順調	順調		
令和7年度以降 の取り組み （ACTION）	第5次プラン		取組内容				
	継続		No.22 「市債権の収納率の維持・向上と滞納額縮減」により、徴収対策室と連携し継続的に実施する。				

No.	25-1	所管課	保険年金課			
取組項目	税外債権の収納率の向上（後期高齢者保険料）					
内容 （PLAN）	自力執行権を有する強制徴収公債権については、市民負担の公平性・公正性の見地から滞納処分を強化し、収納率の向上と滞納額の縮減を目指します。					
取組実績 （DO）	・ 班編成による臨戸徴収及び休日訪問徴収の実施 ・ 夜間電話催告、自動音声電話催告の実施 ・ 差押の実施 ・ 年齢到達時の保険料決定通知の際、口座振替推奨チラシの同封 ・ 文書催告の実施（督促状、催告書） ・ 口座振替の勧奨 ・ 預金調査の実施（随時）					
点検 （CHECK）	進捗状況					今後の課題等
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	低所得の被保険者や加入直後の普通徴収分の未納者への対応
	順調	概ね順調	概ね順調	概ね順調	概ね順調	
令和7年度以降 の取り組み （ACTION）	第5次プラン		取組内容			
	継続		No.22 「市債権の収納率の維持・向上と滞納額縮減」により、徴収対策室と連携し継続的に実施する。			

No.	25-2	所管課				子育て支援課	
取組項目	税外債権の収納率の向上（保育料）						
内容 （PLAN）	自力執行権を有する強制徴収公債権については、市民負担の公平性・公正性の見地から滞納処分を強化し、収納率の向上と滞納額の縮減を目指します。						
取組実績 （DO）	・連絡のつかない世帯や約束不履行世帯を中心に臨戸徴収の実施 ・公立保育所から保護者へ納付に関する声掛けを積極的に実施 ・督促状・催告書の送付 ・児童手当の申出徴収・特別徴収について、継続して周知を実施したほか、滞納早期の段階で保護者と交渉し、申出徴収を実施。 ・預金調査の実施 ・現年度滞納者へ催告書を送付した。						
点検 （CHECK）	進捗状況					今後の課題等	
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	財産調査や差押等の滞納処分の強化	
	順調	順調	概ね順調	概ね順調	概ね順調		
令和7年度以降 の取り組み （ACTION）	第5次プラン		取組内容				
	継続		No.22 「市債権の収納率の維持・向上と滞納額縮減」により、徴収対策室と連携し継続的に実施する。				

No.	25-3	所管課	高齢者福祉課		
取組項目	税外債権の収納率の向上（介護保険料）				
内容 （PLAN）	自力執行権を有する強制徴収公債権については、市民負担の公平性・公正性の見地から滞納処分を強化し、収納率の向上と滞納額の縮減を目指します。				
取組実績 （DO）	・平日及び休日臨戸徴収の実施、督促状・催告書の送付 ・夜間電話催告や自動音声電話催告に加え、SMS催告を実施 ・普通徴収（納付書による納付）の被保険者に対する口座振替とコンビニ納付勧奨 ・滞納者の財産調査と差押の実施				
点検 （CHECK）	進捗状況				今後の課題等
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	順調	順調	順調	順調	順調
令和7年度以降 の取り組み （ACTION）	第5次プラン		取組内容		
	継続		No.22 「市債権の収納率の維持・向上と滞納額縮減」により、徴収対策室と連携し継続的に実施する。		

No.	25-4	所管課	上下水道課			
取組項目	税外債権の収納率の向上(下水道受益者負担金)					
内容 (PLAN)	自力執行権を有する強制徴収公債権については、市民負担の公平性・公正性の見地から滞納処分を強化し、収納率の向上と滞納額の縮減を目指します。					
取組実績 (DO)	・ 電話催告、訪問徴収の実施 ・ 財産調査、滞納処分（預金差押）の実施 ・ 徴収対策室、税務課等との連携					
点検 (CHECK)	進捗状況					今後の課題等
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	分割納付の適正な管理
	順調	順調	順調	順調	順調	
令和7年度以降 の取り組み (ACTION)	第5次プラン		取組内容			
	継続		No.22 「市債権の収納率の維持・向上と滞納額縮減」により、徴収対策室と連携し継続的に実施する。			

No.	25-5	所管課				上下水道課
取組項目	税外債権の収納率の向上(下水道使用料)					
内容 (PLAN)	自力執行権を有する強制徴収公債権については、市民負担の公平性・公正性の見地から滞納処分を強化し、収納率の向上と滞納額の縮減を目指します。					
取組実績 (DO)	・ 公共下水道使用料のコンビニ支払いの導入（令和3年4月1日から） ・ 上下水道料金一括請求の実施及び各種届出様式の統一（令和4年12月1日から） ・ 利用者窓口の統合により、水道の情報を共有しながら徴収業務を実施 ・ 電話催告や催告書及び督促状の発送を実施 ・ 滞納処分（差押）を検討するための預貯金調査、給与照会の実施 ・ 徴収対策室、税務課等との連携 ・ 市民からの要望を受け、スマホアプリによる決済の種類の拡充を実施					
点検 (CHECK)	進捗状況					今後の課題等
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	財産調査や差押等の滞納処分の強化
	概ね順調	概ね順調	停滞	停滞	概ね順調	
令和7年度以降 の取り組み (ACTION)	第5次プラン		取組内容			
	継続		No.22 「市債権の収納率の維持・向上と滞納額縮減」により、徴収対策室と連携し継続的に実施する。			

No.	25-6	所管課			上下水道課	
取組項目	税外債権の収納率の向上(農業集落排水処理施設使用料)					
内容 (PLAN)	自力執行権の無い非強制徴収公債権と私債権については、市民負担の公平性・公正性の見地から裁判所を通じた支払督促などの法的措置を強化し、収納率の向上と滞納額の縮減を目指します。					
取組実績 (DO)	・ 電話催告や催告書及び督促状の発送を実施 ・ 訴訟移行予告通知書を送付 ・ 徴収対策室、税務課等との連携 ・ 市民からの要望を受け、スマホアプリによる決済の種類拡充を実施					
点検 (CHECK)	進捗状況					今後の課題等
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	悪質滞納者への支払督促の実施
	概ね順調	概ね順調	停滞	停滞	概ね順調	
令和7年度以降 の取り組み (ACTION)	第5次プラン		取組内容			
	継続		No.22 「市債権の収納率の維持・向上と滞納額縮減」により、徴収対策室と連携し継続的に実施する。			

No.	25-7	所管課				都市整備課
取組項目	税外債権の収納率の向上（市営住宅家賃）					
内容 （PLAN）	自力執行権の無い非強制徴収公債権と私債権については、市民負担の公平性・公正性の見地から裁判所を通じた支払督促などの法的措置を強化し、収納率の向上と滞納額の縮減を目指します。					
取組実績 （DO）	・督促状、催告書の発送 ・夜間徴収、電話催告、自動音声電話催告の実施 ・新規入居者に対する口座振替推奨 ・悪質滞納者（居住実態不明者）への法的措置の実施					
点検 （CHECK）	進捗状況					今後の課題等
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	生活困窮者や、市営住宅使用料以外の債務を抱えている滞納者への対応
	概ね順調	概ね順調	概ね順調	概ね順調	概ね順調	
令和7年度以降 の取り組み （ACTION）	第5次プラン		取組内容			
	継続		No.22 「市債権の収納率の維持・向上と滞納額縮減」により、徴収対策室と連携し継続的に実施する。			

No.	25-8	所管課			行政改革推進課	
取組項目	税外債権の収納率の向上（土地貸付料）					
内容 （PLAN）	自力執行権の無い非強制徴収公債権と私債権については、市民負担の公平性・公正性の見地から裁判所を通じた支払督促などの法的措置を強化し、収納率の向上と滞納額の縮減を目指します。					
取組実績 （DO）	・ 催告書の送付 ・ 臨戸徴収、電話催告の実施					
点検 （CHECK）	進捗状況					今後の課題等
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	・ 滞納者への催告方法の見直しを行い、徴収率改善を目指す。 ・ 契約者死亡の案件について、契約解除及び土地明渡請求実施のため、実施方法の検討を行う。
	順調	順調	順調	順調	順調	
令和7年度以降 の取り組み （ACTION）	第5次プラン		取組内容			
	継続		No.22 「市債権の収納率の維持・向上と滞納額縮減」により、徴収対策室と連携し継続的に実施する。			

No.	25-9	所管課	教育総務課			
取組項目	税外債権の収納率の向上（学校給食費）					
内容 （PLAN）	自力執行権の無い非強制徴収公債権と私債権については、市民負担の公平性・公正性の見地から裁判所を通じた支払督促などの法的措置を強化し、収納率の向上と滞納額の縮減を目指します。					
取組実績 （DO）	・ 文書催告、文書督促の送付。督促状は、学校から配付することで、事務の効率化及び収納率向上を図った。 ・ 電話催告(随時)、自動音声電話催告の実施。 ・ 督促及び催告に対し納付のない世帯への臨戸徴収の実施。 ・ 母子家庭などの生活困窮世帯には、準要保護制度の案内を実施。 なお、母子家庭や生活困窮世帯で、生活再建が困難な世帯については、不納欠損処理を実施した。					
点検 （CHECK）	進捗状況					今後の課題等
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	高額滞納世帯への対応
	概ね順調	順調	概ね順調	概ね順調	概ね順調	
令和7年度以降 の取り組み （ACTION）	第5次プラン		取組内容			
	継続		No.22 「市債権の収納率の維持・向上と滞納額縮減」により、徴収対策室と連携し継続的に実施する。			

No.	25-10	所管課				教育総務課
取組項目	税外債権の収納率の向上（放課後児童クラブ受託料）					
内容 （PLAN）	自力執行権の無い非強制徴収公債権と私債権については、市民負担の公平性・公正性の見地から裁判所を通じた支払督促などの法的措置を強化し、収納率の向上と滞納額の縮減を目指します。					
取組実績 （DO）	・督促状及び催告書の送付 ・電話催告、訪問徴収の実施 ・滞納のない者を新年度の加入申込の条件として、納付を促した。 ・口座振替の推進、期限内納付の周知徹底 ・滞納者に対しこまめに連絡を取り、納付計画を立て、個々人の状況に合わせた支払いを進めた。 ・低所得者に対しては、免除申請を促した。					
点検 （CHECK）	進捗状況					今後の課題等
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	ほぼ固定化している滞納者への対応
	概ね順調	概ね順調	概ね順調	概ね順調	概ね順調	
令和7年度以降 の取り組み （ACTION）	第5次プラン		取組内容			
	継続		No.22 「市債権の収納率の維持・向上と滞納額縮減」により、徴収対策室と連携し継続的に実施する。			

No.	25-11	所管課			上下水道課	
取組項目	税外債権の収納率の向上（水道使用料）					
内容 (PLAN)	自力執行権の無い非強制徴収公債権と私債権については、市民負担の公平性・公正性の見地から裁判所を通じた支払督促などの法的措置を強化し、収納率の向上と滞納額の縮減を目指します。					
取組実績 (DO)	・水道料金の滞納状況により、給水停止等の措置を実施。 ・無断退去等の居所不明者は住基調査等で居所を調べて文書催告や訪問徴収を実施。 ・滞納者に対して電話催告や最終催告を実施。 ・納付が全くない悪質な滞納者について支払督促を実施。 ・市民からの要望を受け、スマホアプリによる決済の種類拡充について取り組んだ。					
点検 (CHECK)	進捗状況					今後の課題等
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	給水停止後の未収金対応強化や悪質滞納者への支払督促の実施
	順調	概ね順調	概ね順調	停滞	概ね順調	
令和7年度以降 の取り組み (ACTION)	第5次プラン		取組内容			
	継続		No.22 「市債権の収納率の維持・向上と滞納額縮減」により、徴収対策室と連携し継続的に実施する。			

〔各債権における目標数値及び実績〕

※対目標差がプラスの数値のときは目標達成

			R2	R3	R4	R5	R6
市税	現年分 収納率	目標	98.32%	98.33%	98.34%	98.35%	98.36%
		実績	98.32%	98.62%	98.56%	98.84%	98.85%
		対目標差	+0.00%	+0.29%	+0.22%	+0.49%	+0.49%
	滞納繰越分 収入未済額	目標	31,260万円	27,894万円	25,321万円	23,309万円	21,693万円
		実績	28,060万円	27,113万円	14,876万円	14,164万円	13,648万円
		対目標差	+3,200万円	+781万円	+10,445万円	+9,145万円	+8,045万円
国民健康保険税	現年分 収納率	目標	94.02%	94.03%	94.05%	94.06%	94.07%
		実績	94.08%	94.59%	95.18%	95.66%	95.82%
		対目標差	+0.06%	+0.56%	+1.13%	+1.60%	+1.75%
	滞納繰越分 収入未済額	目標	21,647万円	19,200万円	17,622万円	16,554万円	15,796万円
		実績	15,626万円	14,840万円	12,790万円	12,176万円	11,544万円
		対目標差	+6,021万円	+4,360万円	+4,832万円	+4,378万円	+4,252万円
後期高齢者医療保険料	現年分 収納率	目標	99.66%	99.67%	99.67%	99.68%	99.68%
		実績	99.50%	99.48%	99.39%	99.50%	99.59%
		対目標差	▲ 0.16%	▲ 0.19%	▲ 0.28%	▲ 0.18%	▲ 0.09%
	滞納繰越分 収入未済額	目標	75万円	73万円	73万円	73万円	73万円
		実績	89万円	84万円	142万円	216万円	121万円
		対目標差	▲ 14万円	▲ 11万円	▲ 69万円	▲ 143万円	▲ 48万円
保育料	現年分 収納率	目標	99.51%	99.52%	99.53%	99.54%	99.55%
		実績	99.70%	99.74%	99.50%	98.89%	98.89%
		対目標差	+0.19%	+0.22%	▲ 0.03%	▲ 0.65%	▲ 0.66%
	滞納繰越分 収入未済額	目標	315万円	255万円	214万円	185万円	165万円
		実績	189万円	96万円	50万円	58万円	129万円
		対目標差	+126万円	+159万円	+164万円	+127万円	+36万円
介護保険料	現年分 収納率	目標	98.55%	98.57%	98.59%	98.61%	98.63%
		実績	98.91%	98.99%	98.92%	99.03%	99.15%
		対目標差	+0.36%	+0.42%	+0.33%	+0.42%	+0.52%
	滞納繰越分 収入未済額	目標	1,240万円	1,230万円	1,220万円	1,210万円	1,200万円
		実績	1,236万円	1,069万円	1,006万円	1,088万円	1,027万円
		対目標差	+4万円	+161万円	+214万円	+122万円	+173万円
下水道受益者負担金	現年分 収納率	目標	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%
		実績	100.00%	100.00%	90.01%	100.00%	100.00%
		対目標差	+0.00%	+0.00%	▲ 9.99%	+0.00%	+0.00%
	滞納繰越分 収入未済額	目標	715万円	568万円	450万円	357万円	283万円
		実績	633万円	509万円	297万円	213万円	161万円
		対目標差	+82万円	+59万円	+153万円	+144万円	+122万円
下水道使用料	現年分 収納率	目標	99.52%	99.54%	99.56%	99.58%	99.60%
		実績	99.16%	99.31%	99.05%	99.56%	99.31%
		対目標差	▲ 0.36%	▲ 0.23%	▲ 0.51%	▲ 0.02%	▲ 0.29%
	滞納繰越分 収入未済額	目標	26万円	19万円	18万円	17万円	16万円
		実績	48万円	51万円	37万円	42万円	41万円
		対目標差	▲ 22万円	▲ 32万円	▲ 19万円	▲ 25万円	▲ 25万円

※対目標差がプラスの数値のときは目標達成

			R2	R3	R4	R5	R6
農業集落排水使用料	現年分 収納率	目標	99.51%	99.52%	99.53%	99.54%	99.55%
		実績	98.70%	98.77%	97.67%	97.82%	98.11%
		対目標差	▲ 0.81%	▲ 0.75%	▲ 1.86%	▲ 1.72%	▲ 1.44%
	滞納繰越分 収入未済額	目標	6万円	6万円	6万円	5万円	5万円
		実績	0万円	0万円	1万円	0万円	4万円
		対目標差	+6万円	+6万円	+5万円	+5万円	+1万円
市営住宅家賃	現年分 収納率	目標	98.36%	98.37%	98.38%	98.39%	98.40%
		実績	93.99%	94.12%	96.47%	98.15%	98.34%
		対目標差	▲ 4.37%	▲ 4.25%	▲ 1.91%	▲ 0.24%	▲ 0.06%
	滞納繰越分 収入未済額	目標	222万円	226万円	224万円	222万円	217万円
		実績	483万円	642万円	519万円	457万円	366万円
		対目標差	▲ 261万円	▲ 416万円	▲ 295万円	▲ 235万円	▲ 149万円
土地貸付料	現年分 収納率	目標	94.00%	94.02%	94.04%	94.07%	94.09%
		実績	96.57%	95.36%	95.62%	95.17%	96.21%
		対目標差	+2.57%	+1.34%	+1.58%	+1.10%	+2.12%
	滞納繰越分 収入未済額	目標	115万円	110万円	105万円	100万円	95万円
		実績	103万円	64万円	40万円	35万円	36万円
		対目標差	+12万円	+46万円	+65万円	+65万円	+59万円
学校給食費	現年分 収納率	目標	99.30%	99.30%	99.30%	99.30%	99.30%
		実績	98.52%	99.61%	98.86%	99.56%	99.23%
		対目標差	▲ 0.78%	+0.31%	▲ 0.44%	+0.26%	▲ 0.07%
	滞納繰越分 収入未済額	目標	330万円	330万円	330万円	330万円	330万円
		実績	352万円	240万円	209万円	298万円	276万円
		対目標差	▲ 22万円	+90万円	+121万円	+32万円	+54万円
放課後児童クラブ受託料	現年分 収納率	目標	99.96%	99.97%	99.98%	99.99%	100.00%
		実績	99.96%	99.89%	99.75%	99.85%	99.88%
		対目標差	+0.00%	▲ 0.08%	▲ 0.23%	▲ 0.14%	▲ 0.12%
	滞納繰越分 収入未済額	目標	2万円	2万円	2万円	2万円	0万円
		実績	8万円	0万円	3万円	2万円	0万円
		対目標差	▲ 6万円	+2万円	▲ 1万円	+0万円	+0万円
水道使用料	収納率	目標	98.41%	98.41%	98.41%	98.41%	98.41%
		実績	98.43%	98.40%	98.26%	98.31%	98.22%
		対目標差	+0.02%	▲ 0.01%	▲ 0.15%	▲ 0.10%	▲ 0.19%

・水道使用料については、現年分と滞納繰越分を分けることが会計上困難なため合計で表記

1 自主財源の確保 (2) 自主財源の拡大

No.	26	所管課				会計課
取組項目	基金の計画的な運用					
内容 (PLAN)	将来に備え積み立てた基金を、安全かつ確実・有利な方法で計画的な運用に努めます。					
取組実績 (DO)	運用基準に基づき、安全性を最優先し、日々の金利動向に注視しながら、基金の有効な運用に努めた。 【運用益（基金全体）】 令和2年度 34,521,183円 令和3年度 46,674,057円 令和4年度 55,936,354円 令和5年度 64,900,448円 令和6年度 76,476,001円 5年間合計 278,508,043円					
点検 (CHECK)	進捗状況					今後の課題等
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	引き続き、安全性を最優先し、基金本来の目的に支障をきたさないよう金融機関等での定期預金及び債券での運用を行う。
	順調	順調	順調	順調	順調	
令和7年度以降 の取り組み (ACTION)	第5次プラン		取組内容			
	継続		No.23 「基金の計画的な運用」により、継続的に実施する。			

No.	27	所管課	企画政策課			
取組項目	ふるさと応援寄附金の推進					
内容 (PLAN)	貴重な財源のひとつとして、制度の周知及び魅力的な返礼品の創出に取り組みます。					
取組実績 (DO)	令和2年度 ・ 返礼品提供事業者の開拓 ・ 体験型返礼品に特化したポータルサイトの設立					
	令和3年度 ・ 返礼品提供事業者の開拓 ・ ポータルサイトの追加（楽天） ・ 企業版ふるさと納税の開始					
	令和4年度 ・ 返礼品提供事業者の開拓 ・ 市Instagramを利用するなど、新しい情報発信の実施					
	令和5年度 ・ 旭市内の地場産品基準を満たした店で使用できるpaypay電子商品券を返礼品として導入 ・ 返礼品カタログを新たに作成し、道の駅へ配置 ・ 市Instagramを利用した情報発信 ・ 委託事業者である㈱さとふると協議し、返礼品写真撮影会の実施					
	令和6年度 ・ 返礼品の拡充・新規事業者開拓に向けて中間事業者の見直しを行い、Amazonの新規参入に合わせ、株式会社パンクチュアルに業務委託を行った。					
	【受納実績】					
	【返礼品登録数】					
	令和2年度 2,842件 66,721,000円 228品					
	令和3年度 4,563件 91,358,000円 230品					
	令和4年度 6,605件 115,964,000円 488品					
令和5年度 12,979件 208,157,254円 558品						
令和6年度 12,052件 192,949,000円 600品						
5年間合計 39,041件 675,149,254円						
点検 (CHECK)	進捗状況					今後の課題等
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	順調	順調	順調	順調	順調	
令和7年度以降 の取り組み (ACTION)	第5次プラン		取組内容			
	継続		No.24 「ふるさと応援寄附の推進」により、継続的に実施する。			

No.	28	所管課	行政改革推進課				
取組項目	資産の有効活用と有益処分						
内容 (PLAN)	機能統合により発生した未利用地や施設等は売却・貸し付けなどの民間活用を促し、その収益を公共施設の更新に充当します。						
取組実績 (DO)	未利用地のうち、売却可能性の高い土地をインターネット公有財産売却システムにより公売を実施し、売却した。また、庁舎移転に伴い、市民および市内事業所などを対象に不要備品の現地販売を実施し、68,900円の収入を得た。						
	その他、未利用地、法定外公共物等の隣接地からの譲渡希望者に売却を行った。						
	【土地の処分実績】						
	令和2年度	払い下げ	2件	116.13㎡	901,564円	土地交換による差金	2件 342,927円
	令和3年度	払い下げ	3件	824.89㎡	3,379,390円		
	令和4年度	払い下げ	10件	3,906.65㎡	11,466,331円		
	令和5年度	払い下げ	9件	8,815.47㎡	95,671,000円		
	令和6年度	払い下げ	5件	1,276.47㎡	5,710,000円		
	5年間合計		14,939.61㎡	117,128,285円			
点検 (CHECK)	進捗状況					今後の課題等	
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	・道路整備事業に伴う残地の売却。 ・インターネット公有財産売却に公開する内容及び契約時の条件等の見直し。 ・売却可能普通財産の整理。 ・公売不調物件の売却方法検討。 ・随意契約による売却価格にかかる基準の明確化。	
	概ね順調	概ね順調	順調	順調	概ね順調		
令和7年度以降 の取り組み (ACTION)	第5次プラン		取組内容				
	継続		No.25 「資産の有効活用と有益処分」により、継続的に実施する。				

2 受益者負担の適正化

No.	29	所管課	財政課・行政改革推進課			
取組項目	使用料・手数料の見直し					
内容 (PLAN)	使用料等について継続的な見直しを行います。					
取組実績 (DO)	令和2年度に、見直しに関する基本方針に基づき、各施設の状況を踏まえた見直しを行い、令和3年度から料金を改定した。 以降毎年度、新年度予算編成事務説明会において、各課に対して、受益者負担の原則に立ち、適正な負担の確保となるよう見直しを行うとともに、他自治体との均衡についても配慮するよう努めることや、料金収入の確保に努めるよう周知した。					
点検 (CHECK)	進捗状況					今後の課題等
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	・施設の管理運営コスト増加の分析 ・物価や人件費の上昇が続いている状況下における、見直しを実施するタイミングの検討が必要
	順調	順調	順調	順調	順調	
令和7年度以降 の取り組み (ACTION)	第5次プラン		取組内容			
	継続		No.26 「使用料・手数料の見直し」により、継続的に実施する。			

No.	30	所管課	企画政策課			
取組項目	コミュニティバスの運賃の見直し					
内容 (PLAN)	利用者ニーズに即した運行形態等を調査・検討し、運賃の見直しを行います。					
取組実績 (DO)	コミュニティバスのルート・ダイヤの見直しを行い、令和2年4月1日にコミュニティバスの基本運賃を100円から200円に改定した。 また、障害者運賃を設定したほか、小学生運賃、高齢者（75歳以上）運賃、運転免許返納者運賃を新たに設定した。					
点検 (CHECK)	進捗状況					今後の課題等
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	完了	－	－	－	－	
令和7年度以降 の取り組み (ACTION)	第5次プラン		取組内容			
	－		－			

3 持続可能な財政運営

No.	31	所管課	財政課			
取組項目	歳出総額の削減					
内容 (PLAN)	適正な予算規模となるよう歳出総額の削減に努めます。					
取組実績 (DO)	・ 予算編成事務説明会において、本市の財政状況を踏まえ、事業のスクラップ・アンド・ビルドの徹底や、コスト意識と柔軟な発想をもって経費削減に取り組むよう要請した。 ・ 投資的経費については、予算編成過程において、財源等も踏まえた実施時期や事業規模などを精査し、事業の必要性、緊急性、効果、執行可能な総量等を十分勘案し、優先順位をつけた上で適切な事業規模になるよう予算査定を行った。 ・ 過大見積もりを回避するため、決算見込みを提出してもらうことなどにより、予算見積書の精査を実施した。					
点検 (CHECK)	進捗状況					今後の課題等
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	社会情勢や国の政策など（例：新型コロナウイルス感染症、地方創生臨時交付金）の影響を受け、市の関与できないところで予算規模が大きく増加した場合の対応が困難。
	概ね順調	順調	順調	概ね順調	概ね順調	
令和7年度以降 の取り組み (ACTION)	第5次プラン		取組内容			
	掲載なし		No. 30 「基礎的財政収支（プライマリーバランス）の健全化」に取組項目を変更。			

No.	32	所管課		財政課	
取組項目	公債費負担の適正化				
内容 (PLAN)	財政指標の活用，実質公債費比率				
取組実績 (DO)	借入は、民間資金の際は、見積もり合わせを行い、有利な条件を提示した金融機関から借り入れを行うとともに、償還期間をできる限り短く設定することで金利負担の軽減を図った。 また、令和3年度から令和5年度までの3年間、決算剰余金24億9千万円を減債基金に積み立て、将来の公債費負担の増加に備えた。				
点検 (CHECK)	進捗状況				今後の課題等
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	順調	順調	順調	順調	順調
令和7年度以降 の取り組み (ACTION)	第5次プラン		取組内容		
	継続		No.27 「公債費負担の適正化」により、継続的に実施する。		

No.	33	所管課	財政課			
取組項目	経常経費の抑制					
内容 (PLAN)	財政指標の活用，実質公債費比率					
取組実績 (DO)	新年度予算編成事務説明会において、コスト意識をもって徹底した経費の節減に努め、新たに発生する経常的経費については、少額なものであっても、真に必要なものに限るよう、その必要性を十分に検討した上で予算要求するよう要請した。 予算編成においても、経常経費ヒアリングや、財政ヒアリングでの査定を通じて、実績に基づく数量調整や複数年度分の一括購入による単価の減、また、複数年度分の一括支払いから分割払いへの変更による負担の平準化など、経常経費の削減に取り組んだ。					
点検 (CHECK)	進捗状況					今後の課題等
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	人事院勧告等に基づく人件費の増や物価高の影響などにより、今後も増加が見込まれる。
	概ね順調	概ね順調	概ね順調	概ね順調	概ね順調	
令和7年度以降 の取り組み (ACTION)	第5次プラン		取組内容			
	継続		No.28 「経常経費の抑制」により、継続的に実施する。			

No.	34	所管課	行政改革推進課		
取組項目	公用車の適正な管理				
内容 (PLAN)	公用車の集中管理による保有台数の最適化と適正な維持管理を行います。				
取組実績 (DO)	新庁舎移転に伴い共用車の一元管理を実施し、不用となった車両を官公庁オークションや随意契約により処分し、収入を得た。また、給油カードの再選定・運用方法の見直しを実施するとともに、車両の故障等が発生した際は速やかに修繕対応を行い、常に車両の状態を良好に保った。 公用車管理計画を見直し、新たに電動車の導入方針を盛り込んだ「旭市公用車管理適正化計画」の改定を行い、共用車として電動車を導入した。				
点検 (CHECK)	進捗状況				今後の課題等
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	順調	順調	順調	順調	順調
令和7年度以降 の取り組み (ACTION)	第5次プラン		取組内容		
	継続		No.29 「公用車の適正な管理」により、継続的に実施する。		

4 公営企業会計及び特別会計の健全運営

No.	35	所管課	保険年金課			
取組項目	国民健康保険財政健全化の推進					
内容 (PLAN)	健診等の実施により一人当たりの医療費を抑制し、医療費の適正化を推進します。					
取組実績 (DO)	特定健康診査については、公共施設での集団健診と旭・匠瑳市内の医療機関での個別健診、短期人間ドック、35～39歳を対象とした健診を実施した。健康づくり課と連携し、大腸・前立腺がんや肝炎ウイルス検診の実施や、未受診者を対象に受診勧奨を行い、受診率の向上を図った。					
	特定保健指導については、対象者の利便性を考え休日や夜間にも利用可能なICTやアプリを活用した指導、薬局店舗で行う保健指導、継続しやすいような取り組みを行い、実施率の向上につなげている。未利用者には電話や臨戸訪問による利用勧奨を実施。また、令和6年度には新たにインターネット申し込みを開始することで、利用率の向上につながった。					
	第3期保健事業実施計画（データヘルス計画）及び第四期特定健康診査等実施計画の策定を行った。					
	医療費適正化のため、毎月レセプト点検と年4回縦覧点検を実施したほか、ジェネリック差額通知を送付した。スマホアプリ決済（PayB、PayPay、LINEPay、d払い、auPay）及び地方税統一QRコードを利用した電子納付を導入した。					
	【特定健康診査受診率】		【特定保健指導利用率】		【レセプト点検効果額】	
	令和2年度	36.3%		47.7%	778件	2,478,116円
	令和3年度	46.6%		31.0%	746件	1,197,026円
	令和4年度	45.4%		31.5%	643件	2,613,814円
	令和5年度	45.5%		41.6%	597件	1,918,259円
	令和6年度	47.4%		44.8%	1,065件	2,019,673円
点検 (CHECK)	進捗状況					今後の課題等
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	・脳ドック費用の一部助成を行い、疾病予防や早期発見、早期治療に役立てていく。 ・システム等を活用した保健指導の利用方法の広報、活用を勧める。
	順調	順調	概ね順調	順調	順調	
令和7年度以降 の取り組み (ACTION)	第5次プラン		取組内容			
	継続		No.31 「国民健康保険財政健全化の推進」により、継続的に実施する。			

No.	36	所管課				上下水道課	
取組項目	公共下水道事業経営戦略の推進						
内容 (PLAN)	持続的・安定的な下水道サービスの提供のため、経営戦略に基づき経営基盤の強化に努めます。						
取組実績 (DO)	現計画である旭市公共下水道事業経営戦略（平成29年度～令和8年度）の投資・財政計画に基づき、公共下水道施設の計画的な調査・修繕を推進して施設の長寿命化を目指すとともに、維持管理費の削減や歳出の平準化を進めた。 令和2年度からの地方公営企業法適用及び令和4年度旭市污水適正処理構想見直し、令和5年度ストックマネジメント計画見直しを踏まえた上で、旭市公共下水道事業経営戦略の見直しを令和6年度に着手した。						
点検 (CHECK)	進捗状況					今後の課題等	
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	経営戦略の見直しについて、令和7年6月頃の完成を目指す。	
	順調	順調	順調	順調	概ね順調		
令和7年度以降 の取り組み (ACTION)	第5次プラン		取組内容				
	継続		No.33 「公共下水道事業経営戦略の推進」により、継続的に実施する。				

施策33 資産マネジメント戦略

1 推進体制の強化

No.	37	所管課				行政改革推進課
取組項目	公共施設等総合管理計画の推進					
内容 (PLAN)	保有する全ての公共施設の長期的な整備方針や適正な管理方法を定める公共施設等総合管理計画及び施設個々の実施計画となる個別施設計画を策定し着実に行動します。					
取組実績 (DO)	令和3年3月に公共施設等総合管理計画に基づく個別施設計画が策定され、計画的な施設整備が促進された。その後、公共施設等総合管理計画<改訂版>に対するパブリックコメントや各課内容確認が実施され、令和4年7月に公共施設等総合管理計画<改訂版>を公表した。 通年で施設統廃合や施設移譲等に関する関係課協議を実施したほか、施設現況調査により、進捗管理の基データの収集を行った。					
点検 (CHECK)	進捗状況					今後の課題等
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	公共施設等総合管理計画にかかる進捗管理方法を構築し評価する。
	順調	概ね順調	概ね順調	概ね順調	概ね順調	
令和7年度以降 の取り組み (ACTION)	第5次プラン		取組内容			
	継続		No.35 「公共施設等総合管理計画の推進」により、継続的に実施する。			

No.	38	所管課	行政改革推進課			
取組項目	資産マネジメント体制の強化					
内容 (PLAN)	資産経営戦略の専任部署を設置し、公共施設等管理統括会議及び公共施設等総合管理計画推進連絡会議を活用した全庁的取組を推進します。					
取組実績 (DO)	各施設再編に関する協議を主体的に実施し、個別施設計画策定及び施設再編に向けた公共施設等管理統括会議及び公共施設等総合管理計画推進連絡会議を開催した。 光熱水費削減に向けてLEDリース事業開始に向けて協議検討を進め、令和7年3月末時点で24施設で実施した。 予定工事内容確認及び財政課への意見により公共施設の施設安全性の確保、二重投資の抑制に寄与した。 民間のノウハウを活用した施設維持管理体制構築に向けた取り組みの検討(包括管理業務委託実施に向けた検討)を行った。					
点検 (CHECK)	進捗状況					今後の課題等
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	・事務範囲の拡大検討(学校施設を含めて管理範囲を拡大) ・人員体制の充実(技術職の集約) ・予算査定への関与の継続 ・効率的施設マネジメント体制の構築 ・民間のノウハウを活用した施設維持管理体制構築に向けた取り組みの検討(特に包括管理業務委託実施の決定及び準備)
	順調	順調	順調	順調	順調	
令和7年度以降 の取り組み (ACTION)	第5次プラン		取組内容			
	継続		No.36 「資産マネジメント体制の強化」により、継続的に実施する。			

2 保有資産の最適化 (1) 施設総量の最適化と施設機能の再配置

No.	39	所管課	行政改革推進課			
取組項目	施設総量・配置の最適化					
内容 (PLAN)	公共施設再編・長寿命化基本計画に基づき既存施設の効率性を高め施設総量を将来にわたって保持可能な量まで削減します。旧行政区域にとられない効率的な施設再配置を検討します。					
取組実績 (DO)	施設総量の最適化に向けた公共建築物の再編の基本となる個別施設計画を策定し、施設の廃止を行い、施設総量の削減を進めた。 令和2年度 ・旧干潟公民館、旧干潟有線放送棟(商工会)、飯岡児童体育館、飯岡歴史民俗資料館を廃止解体 令和3年度 ・新庁舎竣工、第二市民会館改修、図書館の県立東部図書館内への移転 ・旧本庁舎、第二庁舎、卓球場の解体及び南分館の返却 ・海上ふれあいサポートセンターは機能を廃止し、1階を旭市歯科医師会へ貸付 令和4年度 ・市民会館、青年の家、青年の家体育館、農村環境改善センター、双葉団地（142号）の解体 ・干潟保育所（付属建物含む）の譲渡決定 令和5年度 ・干潟保育所（付属建物含む）の譲渡 ・消防署統合分署、統合保育所の建設開始 令和6年度 ・東部分署（消防署統合分署）の建設による消防海上分署、飯岡分署の統合 ・ふたば保育所（統合保育所）の建設による中央第二保育所、ゆたか保育所の統合					
点検 (CHECK)	進捗状況					今後の課題等
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	・飯岡庁舎（解体、跡地利用を含む）及び海上庁舎の活用方法 ・ふたば保育所（統合保育所）の完成に伴う、中央第二保育所及びゆたか保育所の利用 ・公共施設等総合管理計画に基づく個別施設計画の推進及び継続的な見直し
	順調	順調	順調	順調	概ね順調	
令和7年度以降 の取り組み (ACTION)	第5次プラン		取組内容			
	継続		No.37 「施設総量・配置の最適化」により、継続的に実施する。			

No.	40	所管課	子育て支援課			
取組項目	保育所の再編					
内容 (PLAN)	保育所の適正な規模・配置を検討し、施設全体の再編を進めます。					
取組実績 (DO)	令和2年度	公立保育所個別施設計画（案）を作成し、協議を実施。				
	令和3年度	公立保育所個別施設計画をより良い計画とするため、保育所を利用する保護者の代表や有識者を委員とする「旭市立保育所再編計画策定懇談会」を開催し、委員の意見を参考に「旭市立保育所再編計画」を令和4年3月に策定した。				
	令和4年度	中央第二保育所とゆたか保育所の統合整備を進めるため、令和4年6月旭市議会全員協議会において、統合保育所の建設予定地や予定スケジュールを説明した。その後、両保育所を利用する保護者や建設予定地域の住民に対して戸別訪問や説明会を実施し、保育所再編の必要性等を説明した。				
	令和5年度	中央第二保育所とゆたか保育所の統合について、令和7年4月の開所に向け統合保育所建設設計業務を委託により実施し、建設工事に着手した。 日の出保育所とともうら保育所について、保護者説明会や保護者アンケート、保育所再編整備検討会議により再編後の場所について意見を聴取した。その後検討を行い、日の出保育所を再編成として事業を進めることが決定した。				
	令和6年度	中央第二保育所とゆたか保育所の統合について、保育所の名称は公募により「旭市立ふたば保育所」が選考され、12月の旭市議会定例会にて保育所条例の改正の議決を得た。令和7年1月末に工事が完了し、4月の開所に向け準備を進めた。 日の出保育所とともうら保育所について、説明会を開催し、保護者や地域住民に日の出保育所を活用する方針を説明した。				
点検 (CHECK)	進捗状況					今後の課題等
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	・旭市立保育所再編計画に基づき、市内公立保育所の再編、整備
	概ね順調	順調	順調	順調	順調	
令和7年度以降 の取り組み (ACTION)	第5次プラン		取組内容			
	継続		No.38 「保育所の再編」により、継続的に実施する。			

No.	41	所管課	教育総務課			
取組項目	学校の再編					
内容 (PLAN)	学校の適正な規模・配置を検討し、施設全体の再編を進めます。					
取組実績 (DO)	令和3年3月に「旭市学校再編基本方針」を策定し、青少年相談員・民生委員・区長会・旭市PTA連絡協議会などの関係団体等に基本方針の説明等を毎年実施した。コロナ禍においては、リーフレットを配布したほか、説明動画を作成し、市ホームページやYoutube等で公開することで周知に努めた。 干潟地域小学校の統合について、方向性を決定するための説明会やアンケート調査等を実施したほか、地域検討会議や干潟地域小学校代表者会議を継続的に開催し、意見をまとめた。統合の時期「令和9年4月」、学校の名称「ひかた椿小学校」に決定し、令和5年12月議会において「旭市立小学校設置条例」の改正案を上程し、統合小学校の名称及び位置、設置日が可決された。準備委員会を設置し、統合に向けた事務手続き等に遺漏が無いよう準備を進めた。 海上地域小学校の統合について、地域説明会や各種関係団体と地域検討会議の設置に向けた委員の選任調整を行った。また、地域検討会議や代表者会議を設置した。 学校再編連絡調整会議を設置し、学校再編の進捗状況により、必要に応じて開催した。					
点検 (CHECK)	進捗状況					今後の課題等
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	・関係団体等に基本方針の説明等を継続的に実施し、各会議への参加を依頼する。 ・ひかた椿小学校、海上地域小学校、北統合中学校について、それぞれの進捗に応じて協議を進めていく。
	順調	概ね順調	順調	順調	順調	
令和7年度以降 の取り組み (ACTION)	第5次プラン		取組内容			
	継続		No.39 「学校の再編」により、継続的に実施する。			

No.	42	所管課	行政改革推進課		
取組項目	施設台帳の電子化				
内容 (PLAN)	統一的な施設台帳の整備や地理情報システムの活用など施設情報の一元化により情報の共有及び事務事業の効率化を図ります。				
取組実績 (DO)	公共施設等総合管理計画策定の基礎資料を蓄積、更新し、今後のシステム化に向けたデータを精査した。				
点検 (CHECK)	進捗状況				今後の課題等
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	停滞	停滞	停滞	停滞	停滞
令和7年度以降 の取り組み (ACTION)	第5次プラン		取組内容		
	計画を見直して実施		No.37 「施設総量・配置の最適化」に集約し、継続的に実施する。		

2 保有資産の最適化 (2) 予防保全と長寿命化の推進

No.	43	所管課				行政改革推進課
取組項目	予防保全・施設長寿命化の推進					
内容 (PLAN)	事後保全から予防保全への転換、維持管理コスト低減に向け長寿命・高効率設備等の採用、投資的経費平準化のための長寿命化を推進します。					
	公共施設安全点検研修会を適宜実施し、適正管理体制の強化を促進した。 本庁舎における簡易施設点検や点検チェックシートの見直し、新庁舎移転前には新庁舎施設点検方法を検討し、危険箇所及び不具合箇所の早期発見につながった。 予算要求工事の事前確認の実施や施設管理状況の確認により、管理指標の策定のため統一的な点検・管理のポイントを検討した。 また、令和4年度に9施設で公共施設LEDリース事業を実施し、令和6年度には新たに8施設でも実施した。					
点検 (CHECK)	進捗状況					今後の課題等
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	・引き続き、本庁舎施設点検や点検チェックシートの見直しを図り、効率的施設管理指標を検討する。 ・庁舎個別施設計画の策定
	概ね順調	概ね順調	概ね順調	概ね順調	概ね順調	
令和7年度以降 の取り組み (ACTION)	第5次プラン		取組内容			
	継続		No.40 「予防保全・施設長寿命化の推進」により、継続的に実施する。			

No.	44	所管課	消防本部			
取組項目	消防団施設の計画的整備					
内容 (PLAN)	計画的に消防車両及び消防庫の整備を実施するとともに、消防庫の長寿命化を推進します。					
取組実績 (DO)	令和2年度	消防庫施設点検チェックシートを作成し、日常的に点検を実施することで、不具合等の早期発見につながり補修工事費等の節減・長寿命化を図った。 消防団車両の更新時期を概ね25年程度と延ばす方向で見直しをしたことで、財政支出を抑えることができた。				
	令和3年度	消防庫の大規模改修を実施したことにより長寿命化を図った。				
	令和4年度	消防庫の小規模修繕を適宜実施し、団車両及びポンプの修繕を行った。				
	令和5年度	消防庫の状態を把握し、必要に応じた修繕を実施することにより長寿命化を図った。				
	令和6年度	団車両（小型動力ポンプ付積載車）2台の更新整備を実施し、団車両及びポンプの修繕を行った。				
点検 (CHECK)	進捗状況					今後の課題等
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	・消防庫の小規模修繕及び改修 ・団車両の更新整備、ポンプの修繕
	順調	順調	順調	順調	順調	
令和7年度以降 の取り組み (ACTION)	第5次プラン		取組内容			
	継続		No.41 「消防団施設の計画的整備」により、継続的に実施する。			

3 効率的資産運営 （1）施設運営方法の見直し

No.	45	所管課	子育て支援課			
取組項目	運営方法の見直し（保育所）					
内容 (PLAN)	市民サービスの向上及びコスト削減が適切に図れているか検証するとともに、民営化を実施します。					
取組実績 (DO)	令和2年度旭市立干潟保育所の民営化計画（案）を作成し、市長協議を実施した。 令和4年度からの民営化を目指していたが、平成15年度建設の際に起債を財源としており、令和4年度末まで返還があるため、起債返還後の令和5年度からの民営化へ計画を変更した。					
	令和3年度干潟保育所民営化法人の相手方について、公募によらず、これまでの実績を考慮して現在の指定管理者とした。					
	令和4年度令和4年10月に干潟保育所を利用している保護者を対象に説明会を開催し、民営化の経緯や影響について説明。 令和4年11月旭市議会全員協議会において、干潟保育所民営化の経緯や、民営化による影響、民営化した場合の経費比較について説明した。同年12月旭市議会第4回定例会においては、干潟保育所民営化に伴う旭市立保育所条例の改正議案を上程するとともに、土地は無償貸付、建物は無償譲渡する方針であることを説明し、議決を得た。 令和5年4月からの完全民営化に向け、民営化法人である旭鈴木学園と干潟保育所の民営化に関する協定書等の内容について協議し、契約事務手続きを進めた。					
	令和5年度民営化ガイドラインについて、たたき台となる素案を作成した。					
点検 (CHECK)	進捗状況					今後の課題等
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	・再編計画策定時の見込みを上回って児童数が減少している等の理由により、再編計画も含めた見直し
	順調	順調	順調	停滞	停滞	
令和7年度以降 の取り組み (ACTION)	第5次プラン		取組内容			
	掲載なし					

No.	46	所管課	生涯学習課		
取組項目	運営方法の見直し(海上キャンプ 場及び滝のさと自然公園)				
内容 (PLAN)	市民サービスの向上及びコスト削減が適切に図れているか検証し、指定期間の最終年度に次期指定期間に向けた要項及び仕様書を作成します。				
取組実績 (DO)	指定期間を従前の3年間から5年間に変更し、令和2年4月1日から令和7年3月31日までとした。 キャンプ場と公園を統一的に管理するため、令和2年度に指定管理対象に「滝のさと自然公園」も加え、一体的かつ効率的に管理するため、具体的作業の年間スケジュールを組み、指定管理者による運営を行った。また、令和3年度には植栽管理の一切を指定管理業務とした。 コロナ禍により施設利用が制限され利用者数は減少したが、感染防止策を講じ、利用者が安心して施設を利用できるよう適正な施設管理を行った。利用者アンケートを通年実施したほか、令和4年度にはWebサイト上からの予約受付を開始し、市民サービスの向上に努めた。令和5年度には海上キャンプ場内のテントサイトの区画を見直しを行い、滝のさと自然公園内にテントサイトを16区画増設し、利用者数の増加につながった。 指定管理期間満了に伴い、令和7年4月1日から令和12年3月31日までの指定管理者を新たに選定し、基本協定を締結した。				
点検 (CHECK)	進捗状況				今後の課題等
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	順調	順調	順調	順調	順調
令和7年度以降 の取り組み (ACTION)	第5次プラン		取組内容		
	継続		No.42 「公共施設における管理・運営方法の見直し」により、継続的に実施する。		

No.	47	所管課	生涯学習課		
取組項目	文化財の活用				
内容 (PLAN)	史跡大原幽学遺跡については、整備基本計画を策定し、計画的に整備を進める。また、市内に分散して保管されている文化財については、一箇所に集約して管理するとともに、効果的な活用方法を検討する。				
取組実績 (DO)	令和4年3月に「大原幽学遺跡整備基本計画」を策定し、整備内容について把握することができた。また、令和6年度には大原幽学遺跡の防災設備更新工事が完了したほか、遺跡史跡公園北側駐車場と進入路整備のための設計業務、遺跡内の排水対策、急傾斜保全対策の設計業務委託を実施した。 市内に分散して保管していた文化財について、ひかた市民センターの3階収蔵庫に移転して文化財の集約を完了し、整理するとともにホームページで紹介した。その後、文化財活用のためひかた市民センター3階に「あさひ文化財展示室」を開室した。				
点検 (CHECK)	進捗状況				今後の課題等
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	概ね順調	概ね順調	停滞	順調	順調
令和7年度以降 の取り組み (ACTION)	第5次プラン		取組内容		
	継続		No.43 「文化財の活用」により、継続的に実施する。		

3 効率的資産運営 (2) 資産の有効活用

No.	48	所管課			行政改革推進課	
取組項目	公共施設等総合整備基金の積立・運用					
内容 (PLAN)	公共施設の再編を実施するため資産の売却益を新たな基金へ積み立て円滑な事業実施を推進します。					
取組実績 (DO)	資産運用として県債等を活用し、運用収入を得るとともに、今後の計画的積み立てに向けて財政課と協議を実施した。 令和3年度に新庁舎整備基金の残額及び留保資金を追加で積立を実施した。また、国債や地方債を購入し、運用を開始した。 令和6年度には神西住宅跡地売却益を積み立て、目標額を達成することができた。 令和2年度は追加積立未実施。 年度末残高(R2～R6)：2,760,098,125円					
点検 (CHECK)	進捗状況					今後の課題等
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	・計画的かつ確実な積立の実施 ・基金の活用
	概ね順調	順調	順調	順調	順調	
令和7年度以降 の取り組み (ACTION)	第5次プラン		取組内容			
	継続		No.44 「公共施設等整備基金の運用」により、継続的に実施する。			

No.	49	所管課	行政改革推進課		
取組項目	自動販売機等設置の公募化				
内容 (PLAN)	市有施設に設置する自動販売機等の設置業者の選定について、公募方式へ変更します。				
取組実績 (DO)	本庁舎の自動販売機3台及び新庁舎に設置予定の自動販売機4台について、公募により設置業者を決定した。公募方法等の庁内の共有化を図り、その促進を図ったことで令和元年度から公民館などの生涯学習関連施設で、令和3年度からは総合体育館などのスポーツ施設で公募を実施した。その後、スポーツ振興課において2回目の公募を実施したほか、都市整備課においても令和7年4月1日より公募による自動販売機の設置に向け、設置事業者を決定した。また、各消防署に設置する自動販売機5台についても、令和4年度の設置業者を公募により決定した。 全施設を対象に自動販売機の設置状況を調査し、結果を公表するとともに未公募の施設に対して公募化を呼び掛けた。 新たな歳入確保の取り組みとして、本庁舎移転後は、庁舎での展示販売等においても行政財産使用料を徴収した。				
点検 (CHECK)	進捗状況				今後の課題等
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
	順調	順調	順調	概ね順調	概ね順調
令和7年度以降 の取り組み (ACTION)	第5次プラン		取組内容		
	継続		No.45 「自動販売機等設置の公募化」により、継続的に実施する。		

取組項目以外の実績

取組項目	共通納税(地方統一QRコード付き納付書)の対象税目の拡大	所管課	税務課
取組実績	固定資産税、軽自動車税の2税目について、令和5年度から地方税統一QRコード付き納付書での運用が必須となっていたが、旭市では、必須の2税目だけでなく、市県民税（普通徴収）、国民健康保険税（普通徴収）においても同時に運用開始できるよう検討した。 主要4税目について同時期に導入することにより、納付書が混在することによる経費の増を抑制し、事務の煩雑さを回避することができ、職員の負担軽減に寄与している。		
今後の予定	主要4税目につき、予定通り令和5年度から地方統一QRコード付き納付書の運用を開始した。		

取組項目	広告付き窓口封筒の導入	所管課	行政改革推進課
取組実績	市民生活課及び税務課での各種証明書等の交付にあたって市民向けに用意している封筒について、これまでは有償で調達をしていたが、官民連携協定を締結したことにより、令和7年2月から市内事業者の広告が掲載された封筒が無償で提供されるようになった。 窓口封筒の調達に要する経費はゼロとなり、市内事業者の広告も掲載されているため、地域経済の振興にも寄与している。		
今後の予定	封筒に掲載する広告や市からのお知らせ等の内容については毎年見直しを行いながら、今後も継続していく。		

取組項目	窓口手数料の支払いに係るキャッシュレス決済の導入	所管課	行政改革推進課
取組実績	市民生活課及び税務課での各種証明書等の発行手数料の支払いにあたり、これまでは現金のみの取り扱いとなっていたが、令和6年12月からはPayPayによる支払いも可能とした。 スマホアプリ決済で最も利用人口の多いPayPayを導入したことにより、窓口手数料の支払いにおける市民の利便性が向上した。		
今後の予定	キャッシュレス決済の利用状況や要望を踏まえながら、決済手段の追加や他の使用料・手数料での導入を検討していく。		

取組項目	生成A I サービスの導入	所管課	行政改革推進課
取組実績	自治体向けに特化した生成A I サービスである「コモンズA I」を、令和6年12月から試験的に導入した。 国の法令や全国の自治体の議会議事録などが学習データとして予め取り込まれており、自治体職員が活用しやすい仕様となっているため、文章作成等の業務効率化が図られている。 また、「コモンズA I」は無料で利用できるため、経費の節減にもつながっている。		
今後の予定	令和7年4月からは本格的導入という位置づけとなっているため、利用を継続しつつ、適切な利用方法や業務における活用方法等の周知を行っていく。		

V 施策34 進行管理マネジメント

5年間の効果額 18億1,145万円

第4次アクションプランの取り組みによる推進期間5年間の財政効果額（見込み）の内訳は、次のとおりです。

①：安定した歳入の確保 取組項目No.24～No.28(P14～P22)・No.49(P30)	5年間の目標	期間合計
○ 市債権の収納率の向上	目標率 94.59%以上	96.26%
○ 市債権の収入未済額の縮減	目標額 6億7,035万円以内 (縮減額：2億197万円以上)	4億7,234万円 (縮減額：4億1,036万円)
○ その他自主財源の拡大	確保目標額 3億円	10億4,270万円
計	5億197万円	14億5,306万円

②：経費の節減・合理化 取組項目No.34(P24)・No.37～39(P25～P26) No.43(P27)・No.44(P28)	5年間の目標	期間合計
○ 一般行政経費の抑制	9億7,500万円	3億5,839万円

合 計	14億7,697万円	18億1,145万円
-----	------------	------------

③：財政指標等の目標値 取組項目No.31～No.33(P21～P22)	5年間の目標	令和6年度
○ 経常収支比率	90.0%以内	令和8年1月数値公表 (令和5年度：94.5%)
○ 実質公債費比率	10.0%以内	令和7年11月数値公表 (令和5年度：9.9%)

(参考)

※経常収支比率

財政構造の弾力性を測定する指標。低ければ低いほど財政運営に弾力性があり、政策的に使えるお金が多くあることを示している。人件費や扶助費、公債費など縮減することが容易でない経費（義務的経費）に、地方税や地方交付税などの一般財源がどの程度費やされているかを求めたもの。

※実質公債費比率

一般会計等が負担する元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模に対する割合。一般財源の規模に対する公債費の割合のこと。実質公債比率が18%以上になると、地方債を発行する際に都道府県知事の許可が必要になる。さらに、実質公債比率が25%以上になると、単独事業のために債権を発行することができなくなる。

◆歳入確保及び経費節減の効果額の推移

1 安定した歳入の確保等	5年間の目標	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	効果額累計
○ 市債権の収納率の向上	94.59% 以上	93.74%	94.57%	95.29%	96.11%	96.26%	-
○ 市債権の収入未済額の縮減 (縮減額)	6 億 7,035 万円	7 億 4,746 万円	6 億 9,146 万円	5 億 3,998 万円	4 億 9,131 万円	4 億 7,234 万円	-
○ その他自主財源の拡大	2 億 197 万円	1 億 3,524 万円	5,600 万円	1 億 5,148 万円	4,867 万円	1,897 万円	4 億 1,036 万円
	3 億 万円	9,268 万円	1 億 3,605 万円	1 億 7,889 万円	3 億 6,466 万円	2 億 7,042 万円	10 億 4,270 万円
計	5 億 197 万円	2 億 2,792 万円	1 億 9,205 万円	3 億 3,037 万円	4 億 1,333 万円	2 億 8,939 万円	14 億 5,306 万円
2 経費の節減・合理化	5年間の目標	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	効果額累計
○ 一般行政経費の抑制	9 億 7,500 万円	2,537 万円	4,342 万円	9,385 万円	7,547 万円	1 億 2,028 万円	3 億 5,839 万円
効果額合計	5年間の目標	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	効果額総合計
	14 億 7,697 万円	2 億 5,329 万円	2 億 3,547 万円	3 億 9,704 万円	4 億 7,487 万円	3 億 7,733 万円	18 億 1,145 万円
3 財政指標等	5年間の目標	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	効果額累計
○ 経常収支比率	90.0% 以内	91.6%	91.2%	92.2%	94.5%	-	-
○ 実質公債費比率	10.0% 以内	8.1%	8.9%	9.5%	9.9%	-	-

令和6年度の財政効果額内訳

① 安定した歳入の確保

○市債権の収納率の向上

○市債権の収入未済額の縮減・・・【令和6年度財政効果額 1,897万円】

No.24 市税収納率の向上

No.25 税外債権の収納率の向上

※各債権における効果額(収入未済額) 現年分・滞納繰越分ともに収入未済額の対前年差から効果額を算出。

		R5実績	R6見込み	対前年差	効果額
市税	現年分	87,571,053円	84,349,142円	3,221,911円	17,546,566円
	滞納繰越分	141,637,733円	136,483,540円	5,154,193円	
	計	229,208,786円	220,832,682円	8,376,104円	
国民健康保険税	現年分	72,314,694円	69,465,628円	2,849,066円	
	滞納繰越分	121,759,022円	115,437,626円	6,321,396円	
	計	194,073,716円	184,903,254円	9,170,462円	
後期高齢者医療保険料	現年分	2,858,000円	2,663,800円	194,200円	1,422,320円
	滞納繰越分	2,155,200円	1,206,900円	948,300円	
	計	5,013,200円	3,870,700円	1,142,500円	
保育料	現年分	1,249,000円	1,227,650円	21,350円	
	滞納繰越分	584,154円	1,287,154円	▲ 703,000円	
	計	1,833,154円	2,514,804円	▲ 681,650円	
介護保険料	現年分	11,986,740円	11,137,469円	849,271円	
	滞納繰越分	10,883,765円	10,272,800円	610,965円	
	計	22,870,505円	21,410,269円	1,460,236円	
市営住宅家賃	現年分	870,900円	714,850円	156,050円	
	滞納繰越分	4,570,550円	3,659,050円	911,500円	
	計	5,441,450円	4,373,900円	1,067,550円	
下水道使用料	現年分	477,862円	748,319円	▲ 270,457円	
	滞納繰越分	415,169円	406,572円	8,597円	
	計	893,031円	1,154,891円	▲ 261,860円	
農業集落排水使用料	現年分	379,345円	327,140円	52,205円	
	滞納繰越分	0円	39,325円	▲ 39,325円	
	計	379,345円	366,465円	12,880円	
下水道受益者負担金	現年分	0円	0円	0円	
	滞納繰越分	2,125,700円	1,606,100円	519,600円	
	計	2,125,700円	1,606,100円	519,600円	
学校給食費	現年分	328,110円	1,075,847円	▲ 747,737円	
	滞納繰越分	2,980,081円	2,763,266円	216,815円	
	計	3,308,191円	3,839,113円	▲ 530,922円	
放課後児童クラブ受託料	現年分	72,000円	55,000円	17,000円	
	滞納繰越分	20,000円	0円	20,000円	
	計	92,000円	55,000円	37,000円	
土地貸付料	現年分	298,779円	236,452円	62,327円	
	滞納繰越分	346,633円	355,269円	▲ 8,636円	
	計	645,412円	591,721円	53,691円	
計	現年分	178,406,483円	172,001,297円	6,405,186円	
	滞納繰越分	287,478,007円	273,517,602円	13,960,405円	
	計	465,884,490円	445,518,899円	20,365,591円	
水道使用料	計	25,425,007円	26,821,712円	▲ 1,396,705円	
合計		491,309,497円	472,340,611円		18,968,886円

※水道使用料については、現年分と滞納繰越分を分けることが会計上困難なため合計で表記

○その他自主財源の拡大・・・【5年間の財政効果額 10億4,270万円】

〈内訳〉

No.26 基金の計画的な運用

◎基金の運用益

	運用益	対H26比
平成26年度	10,566,174円	(基準)
令和2年度	33,878,450円	23,312,276円
令和3年度	46,674,057円	36,107,883円
令和4年度	55,936,354円	45,370,180円
令和5年度	64,900,448円	54,334,274円
令和6年度	76,476,001円	65,909,827円
計		225,034,440円

※第3次計画(推進期間H27-R1)から取組項目として推進しているため、平成26年度運用益との差額を効果額としています。

No.27 ふるさと応援寄附金の推進

◎寄附の実績

	件数	受納額
令和2年度	2,842件	66,721,000円
令和3年度	4,563件	91,358,000円
令和4年度	6,605件	115,964,000円
令和5年度	12,979件	208,157,254円
令和6年度	12,052件	192,949,000円
計		675,149,254円

※寄附受納額を効果額としています。

No.28 資産の有効活用と有益処分

◎処分実績

	件数	面積	売却額
令和2年度	4件	116.13㎡	901,564円
令和3年度	3件	824.89㎡	3,379,390円
令和4年度	10件	3,906.65㎡	11,466,331円
令和5年度	9件	8,815.47㎡	95,671,000円
令和6年度	5件	1,276.47㎡	5,710,000円
計	31件	14,939.61㎡	117,128,285円

※インターネット公売等により未利用地の売却処分を進めており、処分実績を効果額としています。

◎旧庁舎不要備品等現地販売による収入

	収入額
令和3年度	68,900円

※令和3年度のみ。

◎本庁舎展示販売による行政財産使用料による収入

	収入額
令和3年度	19,900円
令和4年度	33,200円
令和5年度	44,200円
令和6年度	35,400円
計	132,700円

※新庁舎移転後（令和3年度）から徴収

No.49 自動販売機等設置の公募化

◎自動販売機設置に係る行政財産貸付料の実績・・・

計 25,187,994円

本庁舎

	台数	貸付料収入	効果額
平成29年度	4台	265,230円	(基準) ※行政財産使用料として
令和2年度	4台	1,516,570円	1,251,340円
令和3年度	5台	2,968,130円	2,702,900円
令和4年度	5台	2,546,860円	2,281,630円
令和5年度	5台	2,728,259円	2,463,029円
令和6年度	5台	2,659,890円	2,394,660円
計			11,093,559円

※公募化前の平成29年度収入額との差額を効果額としています。

生涯学習関連施設

	台数	貸付料収入	効果額
平成30年度	3台	162,680円	(基準) ※行政財産使用料として
令和2年度	3台	655,218円	492,538円
令和3年度	3台	650,569円	487,889円
令和4年度	3台	661,909円	499,229円
令和5年度	3台	680,192円	517,512円
令和6年度	3台	685,442円	522,762円
計			2,519,930円

※公募化前の平成30年度収入額との差額を効果額としています。

スポーツ施設

	台数	貸付料収入	効果額
令和2年度	5台	449,742円	(基準) ※行政財産使用料として
令和3年度	6台	2,375,998円	1,926,256円
令和4年度	9台	2,078,628円	1,628,886円
令和5年度	9台	2,207,984円	1,758,242円
令和6年度	9台	1,685,714円	1,235,972円
計			6,549,356円

※公募化前の令和2年度収入額との差額を効果額としています。

消防本部・各消防署

	台数	貸付料収入	効果額
令和3年度	5台	209,402円	(基準) ※行政財産使用料として
令和4年度	5台	1,859,324円	1,649,922円
令和5年度	5台	1,921,519円	1,712,117円
令和6年度	5台	1,872,512円	1,663,110円
計			5,025,149円

※公募化前の令和3年度収入額との差額を効果額としています。

② 経費の節減・合理化

○一般行政経費の抑制・・・・・・・・・・【5年間の財政効果額 3億5,839万円】
〈内訳〉

No.34 公用車の適正な管理

◎一元管理による公用車管理費の削減

	管理 台数	廃車 台数	車両管理費					対令和元年度比 削減額
			修繕料	車検手数料	保険料	公課費	計	
令和元年度	55		2,912,780円	351,462円	1,693,677円	532,600円	5,490,519円	(R3,R5基準)
令和2年度	52		3,405,164円	295,418円	1,433,405円	402,500円	5,536,487円	(R4,R6基準)
令和3年度	44	12	2,840,495円	225,840円	1,268,408円	333,400円	4,668,143円	822,376円
令和4年度	42	3	2,443,697円	263,090円	1,193,046円	368,500円	4,268,333円	1,268,154円
令和5年度	41	3	2,683,996円	179,920円	991,782円	279,100円	4,134,798円	1,355,721円
令和6年度	42	4	3,228,590円	309,535円	1,035,306円	249,200円	4,822,631円	713,856円
計								4,160,107円

※令和3年度から公用車（共用車）の一元管理を実施。車検頻度が2年に一度の車両が大半であるため、令和3年度と令和5年度は令和元年度の経費との差額、令和4年度と令和6年度は令和2年度との経費の差額を効果額としています。

No.39 施設総量・配置の最適化

◎施設の廃止による維持管理費の削減

施設廃止年度	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	累計額
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
令和2年度	20,929,709円	20,929,709円	20,929,709円	20,929,709円	20,929,709円	104,648,545円
令和3年度	－	21,981,243円	21,981,243円	21,981,243円	21,981,243円	87,924,972円
令和4年度	－	－	16,094,181円	16,094,181円	16,094,181円	48,282,543円
令和5年度	－	－	－	0円	0円	－
令和6年度	－	－	－	－	23,126,174円	23,126,174円
計	20,929,709円	42,910,952円	59,005,133円	59,005,133円	82,131,307円	263,982,234円

※削減効果が翌年度以降も持続すると考えられるため、実績を累積した額を効果額としています。

廃止施設内訳

	施設名	削減額		備 考
令和2年度 (1年目)	干潟支所会議室	1,226,742円	20,929,709円	効果額は令和2年度から発生
	旧干潟公民館	17,486,751円		干潟市民センターへ機能移転。移転後の費用との差額は算出していない。
	旧干潟有線放送棟(商工会)	0円		商工会へ貸与していた為、維持管理費支出なし。
	飯岡児童体育館	1,198,107円		
	飯岡歴史民俗資料館	1,018,109円		
令和3年度 (2年目)	旧本庁舎	9,479,077円	21,981,243円	新庁舎建設に伴う組織集約に伴う効果額を含む。
	第二庁舎	5,359,924円		
	卓球場	1,409,591円		
	南分館	5,732,651円		令和4年3月返却
令和4年度 (3年目)	旧市民会館	14,046,106円	16,094,181円	あさひ市民センターへ一部機能移転。移転後の費用との差額は算出していない。
	農村環境改善センター	2,048,075円		
令和5年度 (4年目)		0円	0円	なし
令和6年度 (5年目)	旭市立第二保育所	8,978,614円	23,126,174円	旭市立ふたば保育所に統合。統合後の費用との差額は算出していない。
	旭市立ゆたか保育所	9,943,770円		
	旭市消防署海上分署	789,520円		旭市消防署東部分署に統合。統合後の費用との差額は算出していない。
	旭市消防署飯岡分署	3,414,270円		
	消防庫(飯岡支所内)	0円		

※維持管理費には、建物修繕費、管理人件費（実務分）を含む。

※維持管理費は、公共施設現況調査数値を使用。

No.43 予防保全・施設長寿命化の推進

◎ESP導入による電気代の削減

	ESP電気代		東京電力電気代	削減額	委託料	効果額
	施設数	金額	金額	金額	金額	
令和4年度	15	69,046,212円	97,222,415円	28,176,203円	990,000円	27,186,203円
令和5年度	15	95,146,622円	110,064,461円	14,917,839円	990,000円	13,927,839円
令和6年度	39	174,968,385円	210,870,389円	35,902,004円	3,564,000円	32,338,004円
計						73,452,046円

※原油価格の上昇により、令和4年度からESP（エネルギーサービスプロバイダー）の業務委託を実施。令和3年度の電気代は上昇前の金額であるため、東京電力電気代を標準的な単価として比較し、委託料を差し引いた額を、効果額としています。

No.44 消防団施設の計画的整備

◎消防団に係る維持管理費

	車 両		消防庫		団 員		維持管理費 金 額	対令和元年度比 削減額
	台数	金額	棟数	金額	人数	金額		
令和元年度	47台	7,010,259円	48棟	5,467,664円	767人	24,322,500円	36,800,423円	（基準）
令和2年度	47台	5,169,699円	48棟	3,439,172円	751人	23,756,250円	32,365,121円	4,435,302円
令和3年度	47台	5,527,462円	48棟	6,884,789円	742人	24,705,000円	37,117,251円	▲ 316,828円
令和4年度	47台	6,610,443円	48棟	594,457円	734人	23,201,000円	30,405,900円	6,394,523円
令和5年度	47台	8,434,037円	48棟	3,707,315円	742人	23,477,500円	35,618,852円	1,181,571円
令和6年度	47台	8,554,995円	48棟	394,776円	720人	22,754,416円	31,704,187円	5,096,236円
計								16,790,804円

※消防団施設の計画的整備を進めており、令和元年度維持管理費との差額を効果額としています。